

1 学生生活のスタートにあたって

1 学生証

学生証は「東京農業大学学生」としての身分を証明する唯一のものです。

学生証は試験を受けるとき、学割証、定期券、その他各種証明書の申込みや受け取りのときに必要であり、常時携帯しなければなりません。また、農大サイエンスポート（世田谷キャンパス）への入退館にも必要です。紛失・破損しないよう十分注意してください。万一、紛失・破損したときは、学生課（厚木キャンパスは学生教務課）で「**学生証再交付願**」（**有料3,000円**）を提出し、速やかに再発行してください。

改姓（名）した場合も改姓（名）届を各学部事務室（厚木キャンパスは学生教務課）に提出した上で学生証の再発行を受けてください。この場合は無料です。

また、定期試験のときに学生証を忘れた場合は、当日のみ有効の「**仮学生証**」（**有料500円**）を学生課（厚木キャンパスは学生教務課）で発行します。

なお、海外渡航に際し「**外国語学生証**」が必要な場合は、大学生協で「**国際学生証**（**有料1,750円**）」の発行申請をしてください。

（見 本）



【学生証の保管方法の注意】

学生証は**携帯電話、交通カード等**と一緒に保管すると磁気が破損し、使用できなくなります。また、ICチップを内蔵しているため、折り曲げたり、強い衝撃を与えないように、保管してください。

学籍番号は8桁の数字により表示され、この番号は在学中変わることはありません。授業出席時、試験を受けるとき、各種証明書の発行等に使用しますので、正確に記憶してください。

[学籍番号の構成]

4	0	2	2	3	3	2	1
学科			入学年		番号		

[402は農学科、23は2023年入学、321は学科内番号]

学生証の氏名表記について、氏名の文字に旧字体、異体字、俗字等が含まれている場合、機械処理上、その文字表記をJIS規格第一水準及び第二水準の範囲内の文字に置き換えて表記します。なお、JIS規格第二水準の範囲内の文字に置き換え出来ない文字を含む場合は、姓・名ともすべて「カタカナ」で表記します（漢字圏の留学生にあっても同様の取り扱いとします）。

学生証をはじめ各種証明書、学内掲示、配布物等、すべての氏名表記も同様に置き換えます。

※置き換え文字の一例

「高」	→	高	「吉」	→	吉	「崎」	→	崎
「瀬」	→	瀬	「齋」	→	齋	「柳」	→	柳
「濱」	→	浜	「廣」	→	広	「徳」	→	徳
「隆」	→	隆	「桑」	→	桑			

など

学生ストラップ



※学部別に色分けをしています。(農学部:エンジ、応用生物科学部:ネイビー、生命科学部:ピンク、地域環境科学部:グリーン、国際食料情報学部:オレンジ、生物産業学部:ブルー)

※学内では常に首から提げて携帯してください。

万一、破損・紛失した場合は、各学部事務室(厚木キャンパスは学生教務課)に速やかに申し出て再配布を受けてください。費用は無料です。



2 通学方法

通学定期券の購入

通学定期券を購入する場合は、各駅の定期券発行所で申込用紙に記入のうえ、学生証(裏面に「通学定期乗車券発行控」を貼付)を添えて提出すると購入できます。「裏面シール」の通学定期乗車券発行控欄が一杯になったときは、新しいシールを交付しますので、学生課(厚木キャンパスは学生教務課)および学部事務室に申し出てください。

※通学以外の目的(例:クラブ活動やアルバイト等)での購入

や、合理的ではない経路での購入、大学や自宅の最寄り駅ではない駅を起点・終点とする経路での購入はできません。

学生証(カード)裏面シール (通学定期乗車券発行控)

現住所							20××年度 東京農業大学
通学 区間	～			～			
通学 定期乗車券 発行控	発行年月日	期間	発行 駅	発行年月日	期間	発行 駅	

自転車通学について

(世田谷キャンパス)

- 自転車の駐輪は登録制(4年間)です。**
- 農大から半径1キロを越える距離に居住しており、自宅から大学まで直接自転車で常時通学する場合に、登録申請することができます。(自宅から大学まで長距離の場合は、安全を考慮し、原則許可しない)
- 登録希望者は学生課で登録手続きを行ってください。未登録の自転車(登録シール未貼付)は、放置自転車として廃棄処分とします。
- 自転車事故対応の保険に必ず加入してください。**
- 駐輪場は、第一駐輪場・第二駐輪場の2カ所です(p.236, 237参照)。指定駐輪場以外に駐輪した自転車は撤去されると共に、学則に基づき大学から処分される場合がありますので、必ず指定駐輪場に駐輪してください。
- 自転車はその日のうちに乗って帰り、終夜放置をしないことがルールになっています。

駐輪利用時間 8:00～22:00

事 項	世田谷キャンパス
登 録 申 請 書 提 出 先	学生課
提 出 書 類	自転車登録申請書
登 録 料	500円(証紙を購入する)
配 付 書 類	駐輪許可シール(指定部分に貼る)
駐 輪 ル ー ル	指定の場所に駐輪する

(厚木キャンパス)

- 自転車の駐輪は登録制です。**学生教務課で登録手続きを行ってください。未登録の自転車(登録シール未貼付)は、放置自転車として廃棄処分とします。
- 自転車事故対応の保険に必ず加入してください。**
- 体育館下、長谷門付近など数箇所に駐輪場を設置しています。**駐輪場の入口付近や通路にはみ出さないように整然と駐輪し、キャンパス内は徒歩で移動してください。**
- 自転車はその日のうちに乗って帰り、終夜放置をしないでください。**

事 項	厚木キャンパス
登録申請書提出先（随時）	学生教務課
提 出 書 類	自転車登録申請書、学生証のコピー
登 録 料	100 円（証紙を購入する）登録の有効期限は在学期間とする
配 付 書 類	駐輪許可シール（後輪泥よけ部分に貼る）
駐 輪 ル ー ル	指定の場所に駐輪する

自転車のルールについて

- 自転車は道路交通法により車両の一種と定められています。
- 人身事故も増加傾向にあります。普通の自転車でも時速40km程度までは速度が出るため死亡事故につながることもあり、被害者の遺族に約1億円の損害賠償を命じられた例もあります。
- 極端なスピードでの走行、二人乗り、無灯火などのほか、一時停止、信号無視、飲酒運転なども絶対にやめてください。
- 自転車損害賠償責任保険の加入が義務付けられています。

オートバイ通学について

（世田谷キャンパス）

- オートバイ通学は、禁止です。

（厚木キャンパス）

- オートバイ通学希望者は次の手続きを取ってください。大学周辺の路上及び路地等にオートバイ等を駐輪させることは、通行の妨げとなり事故の原因になりますので絶対にやめてください。
- オートバイはその日のうちに乗って帰り、終夜放置をしないでください。

登録について

- 希望者は、学生教務課で申請用紙を受け取り、登録手続を行なってください。

事 項	厚木キャンパス
登録申請書提出先（随時）	学生教務課
提 出 書 類	登録申請書、オートバイ通学経路届、免許証・自動車損害賠償責任保険証・登録証または車検証・学生証の各コピー
登 録 料	500円（証紙を購入する）登録の有効期間は在学期間とする
配 付 書 類	駐輪許可シール（後輪泥よけ部分〈見える場所〉に貼る）
駐 輪 ル ー ル	指定の場所に駐輪する

自動車通学について

世田谷キャンパス、厚木キャンパスともに、学生の自動車通学を禁止しています。路上駐車を持ち主が判明した場合は、学則に基づき厳重なる処分を行います。

◎自転車・オートバイ・自動車等の違法駐輪、違法駐車に対する大学の対応について

違法駐車・違法駐輪は近隣住民の方々に大変な迷惑をかけるばかりか、重大な事故を誘発することにもなります。万が一、違反が発覚した場合には、大学の規則と交通法規に準じ、厳重なる処分を行います。

3 各門の開門時間

世田谷キャンパス	厚木キャンパス
正門 …………… 終日	バスロータリー …………… 6:00 ~ 22:20 (休業日は 6:00 ~ 21:40)
経堂門	正門 …………… 7:15 ~ 20:00
桜丘門 …………… 6:00 ~ 22:00 (休日 8:00 ~ 20:00)	(行事等により時間の変更があります)
千歳門 (常磐松道場横)	
※時間の変更又は閉鎖する場合があります。	

4 授業時間

1 時限	9:00 ~ 10:30
2 時限	10:40 ~ 12:10
3 時限	13:00 ~ 14:30
4 時限	14:40 ~ 16:10
5 時限	16:20 ~ 17:50
6 時限	18:00 ~ 19:30

5 窓口業務時間

世田谷キャンパス

部署名	所在	取扱業務	業務時間
学生部 学生課	農大アカデミアセンター 2階	奨学金, 授業料減免 課外活動及びボランティア 学生の賞罰, 災害, 事故対応	8:30~17:00
教務支援部 教務課		授業, カリキュラム, 履修, 定期試験, 教職学術課程	8:30~19:30 (~17:00) ※1
教務支援部 学務課		証明書, 転学部転学科, 大学院	8:30~17:00
グローバル連携センター		海外留学, 世界学生サミット	
キャリアセンター	農大アカデミアセンター 6階	進路相談, 就職支援, キャリア講座	8:30~17:00
情報教育センター		コンピュータ自習室管理	
図書館	農大アカデミアセンター 3階~7階	図書, 資料管理, 貸出・返却	授業期間中 (平日) 9:00~21:00 授業期間中 (土曜日) 9:00~17:00 定期試験期間 (平日) 8:45~21:00 ※詳細は図書館HP参照
健康サポートセンター	11号館 1階	学生の健康管理	8:30~18:00 (~17:00) ※1
学生相談室		学生生活の支援	11:00~17:00
応用生物科学部事務室 生命科学部事務室 地域環境科学部事務室 国際食料情報学部事務室	農大サイエンスポート5階 農大サイエンスポート3階 農大サイエンスポート2階 農大サイエンスポート6階	学部学科生の学生支援	8:30~17:00
入学センター	農大アカデミアセンター 1階	入学生募集, 入学試験	

厚木キャンパス (農学部)

部署名	所在	取扱業務	業務時間
学生教務課	研究棟 1階	奨学金, 学生の賞罰, 災害・事故対応, 授業料減免, 課外活動, 授業, カリキュラム, 履修, 定期試験, 海外留学, 教職学術課程	8:30~17:00
キャリアセンター事務課		進路相談, 就職支援, キャリア講座	
入学センター		入学生募集, 入学試験	
図書館	本部棟 3階	図書, 資料管理, 貸出 コンピュータ自習室管理	平日 9:00~18:00 土曜日9:00~16:30
保健室	本部棟 1階	学生の健康管理	8:30~17:00 ※2
学生相談室		学生生活の支援	10:00~17:00 ※2

※1 () の時間は授業日及び追試験・成績質問日以外の業務時間です。

※2 窓口休務時間 (11:30~12:30) があります。

○土・日・祝日は原則休業となります。

○窓口業務時間は, 大学行事の都合により変更することがあります。

○各種証明書発行の受付時間は多少異なりますので, ご注意ください (p.34参照)。

6 窓口案内

カリキュラム

⑩世田谷キャンパス・⑨厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
卒業に必要な単位	⑩教務課 ⑨学生教務課	学則で定められています。このハンドブックの履修編を熟読してください。わからない点はお相談ください。	117
履 修		学科ガイダンスに出席のうえ、必ず期限内に履修の手続きをしてください。	110
試 験		時間割は各自学生ポータルで必ず確認してください。遅刻しないように十分注意してください。	113
授業の欠席 試験の欠席		授業は欠席届を授業担当者に提出。 試験は試験欠席手続きをしてください。	109・ 113
教員免許について		各時期のガイダンス・説明会等に必ず出席してください。計画的履修と自主的努力が必要です。	171
学芸員・司書について			176

進路について

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
休 学	⑩各学部事務室 ⑨学生教務課	3ヵ月以上修学できない場合	34
復 学		休学事由が解消した場合	34
退 学		大学を辞める場合	34
再 入 学		退学した後に再度本学への入学を希望する場合	
転学部・転学科		学部・学科の変更を希望する場合（1年次生のみ）	
大 学 院		⑩入学センター ⑨入学センター（農学部）	本学大学院に進学する場合
国際教育プログラム	⑩グローバル連携センター ⑨学生教務課	短期留学プログラム・長期留学プログラム 世界学生サミット・留学生奨学金など	96
進路相談・就職支援	⑩キャリアセンター ⑨キャリアセンター事務課	進路相談、就職活動支援	74

学費について

㊦世田谷キャンパス・㊧厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
授業料等通知 発送先の変更	学生ポータル	送付先に変更が生じた場合は、直ちに学生ポータルから変更してください。	35
学 費 延 納	㊦財務会計課・各学部事務室 ㊧学生教務課	本人・保証人連名で提出してください。所定用紙が取扱い窓口にあります。	35

奨学金・事故・事件・その他のトラブル

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
奨学金を受けたいときは	㊦学 生 課	学内奨学金、日本学生支援機構および地方自治体民間団体の奨学金など	36
悪徳商法・その他の の トラブル	㊧学生教務課	どんなことでも相談に乗ります。プライバシーは守ります。	47

健康について

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
定期健康診断	㊦健康サポートセンター ㊧保 健 室	毎年4月に行います。必ず受けてください。	52
ケガ、病気になったとき		応急手当と医療機関の紹介をします。	52
健康診断証明書		自動発行機で発行 (稼働日：大学業務日) 平日 8:30～17:00	33・ 52
学生生活でのさまざまな 問題や悩みについて	㊦学生相談室 ㊧学生相談室	皆さんの立場に立って一緒に考え、手助けします。 個人のプライバシーは厳守します。	54

旅行や帰省のときは

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
学 割 証 (学校学生生徒旅客運賃割引証)	㊦学 生 課 ㊧学生教務課	自動発行機で発行 (稼働日：大学業務日) 平日 8:30～17:00	33
団 体 旅 行 割 引 証		課外活動や研究室等での団体旅行	

アパートの斡旋

④世田谷キャンパス・⑤厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要
世田谷キャンパス	東京農業大学 生活協同組合 (大学生協住まい紹介)	常磐松会館本館1階 ☎ 03-3427-5769 (直)
	(株) 農大サポート	http://www.nodaisup.com/apartment
厚木キャンパス	厚農商事(株) (JAあつぎの不動産部門)	小田急線本厚木駅南口前 ☎ 046-228-0182 ☎ 0120-36-0182

施設の利用

世田谷キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
教 室	学 生 課	課外活動のみ所定用紙があります。	221・ 222
百周年記念講堂			
桜丘アリーナ	桜丘アリーナ	桜丘アリーナで相談してください。	224
桜丘アリーナトレーニングルーム	トレーニングルーム	講習会受講が必要で利用料がかかります。	225
常磐松会館道場 ミーティングルーム	農友会体連本部	所定用紙があります。	228
常磐松学生会館 ミーティングルーム等	常磐松学生会館事務室	事務室予定表への書き込みが必要です。	229

厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
教 室	学生教務課	所定用紙があります。	221
体 育 館			231
学 生 会 館	厚木キャンパス農友会 総務部		232

そ の 他

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
奥多摩演習林研修センター	研修センター	直接申し込んでください。 ☎ 0428-83-3352	90
富 士 農 場	富士農場事務室	直接申し込んでください。 ☎ 0544-52-0005	83

2 連絡

1 学生ポータルサイト・掲示板

学生に対する告示、連絡、呼び出し、休講情報など重要な連絡は、すべて学生ポータルサイトに掲示しています。見落とすと学生生活に支障が生じます。毎日必ず学生ポータルサイトを確認するようにしてください。また、各学科および世田谷キャンパスでは1号館各課掲示板の掲示を確認するようにしてください。

1 学生ポータルサイト

インターネットを利用したサービスで、PCやスマートフォン、タブレット端末等から、アクセスすることができます。

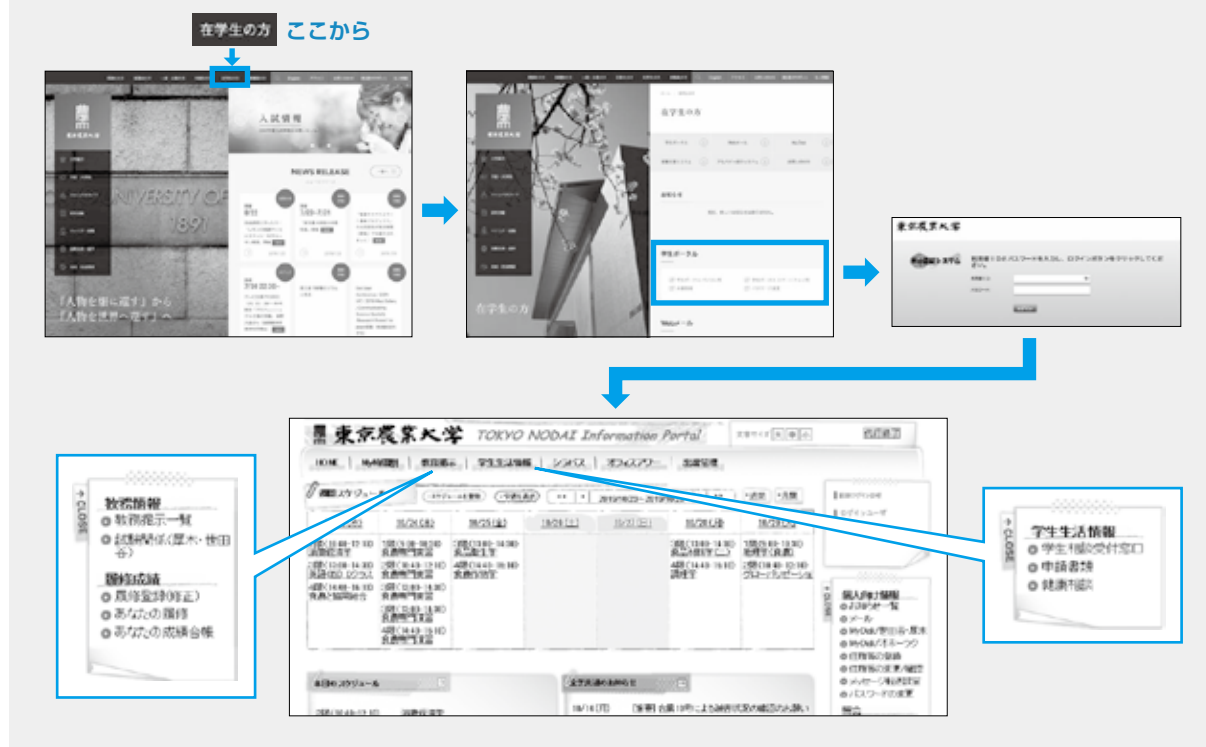
(1) 学生ポータルサイトでできること

授業に関する情報の閲覧や登録(Webシラバス、履修登録、成績確認、住所登録変更)ができます。個人的な呼び出しや大学からの連絡を指定したメールアドレスへ転送することもできます。

(2) 利用方法

サービスを利用するためには本学の利用者ID・パスワードを取得し、**情報倫理教育を受講する**必要があります。学内のパソコンを利用するときは、世田谷キャンパスは「情報教育センター」、厚木キャンパスは「農学部図書館」の頁を参照してください。

東京農大ホームページのトップ画面から「学生ポータルサイト」にアクセスできます。



(3) 利用者ID

利用者IDは、農大のネットワークサービスを利用するときに必要な利用者を認識する符号で、8桁の学籍番号が利用者IDとなり、配付当日から卒業まで使用することができます。

この利用者IDを使用するにあたり、皆さんが大学の様々なサービスを正しく安全に使うことができるように、(6) 情報倫理教育を受講することが義務付けられています。この情報倫理教育を5月31日17時時点で受講していない場合は利用者IDの使用を停止します。また、利用者IDは次のような場合に必要で、利用する際はパスワードも必要になります。

- ・ 学生ポータルサイトを利用する
- ・ 大学のWebメールを使用する
- ・ 授業でコンピュータ演習室のパソコンを使用する
- ・ 図書館、コンピュータ自習室などのパソコンを使用する
- ・ ITスタンドを利用する

(4) パスワードについて

上記のサービスを利用するとき、利用者本人であるかどうかを確認するため、パスワードの入力が求められます。パスワードは銀行のキャッシュカードの暗証番号と同様にとっても大切なものです。絶対に他の人に教えないください。また、パスワードは上記サービスを最初に利用するための初期パスワードです。利用開始後すぐに変更し、その後も定期的に変更して成績などの個人情報が漏洩しないように注意してください。初期パスワードを5月31日17時時点で変更していない場合は利用者IDの使用を停止します。

(5) パスワードの変更

変更方法は本学のホームページにアクセス (<https://www.nodai.ac.jp>) → トップページにある「在学生の方」→「パスワード変更」を順にクリックして変更してください。

パスワードがわからなくなった場合は新しいパスワードを配付しますので、世田谷キャンパスは情報教育センター、厚木キャンパスは農学部図書館で手続きをしてください。

パスワードの再配付には1日から3日かかりますので、その間は上記のサービスを利用することができません。

(6) 情報倫理教育

情報倫理教育（ネットワークガイダンス）は、必修科目である「情報基礎（一）」の1回目の授業で実施しますので、必ず出席してください。万が一欠席した場合は、世田谷キャンパスは情報教育センター、厚木キャンパスは農学部図書館に相談してください。

授業開始までに、農大のネットワークサービスを利用する場合は、(7) ネットワーク利用上の注意を必ず読んでください。

(7) ネットワーク利用上の注意

ネットワークを利用するときは、次のことに注意してください。（東京農業大学ネットワーク利用ガイドライン要約）

- ネットワークを利用したすべての行為に全責任を負うことになるので、社会の一員としての自覚に基づいて利用すること。
- 他の利用者に自分の利用者IDとパスワードを教え、Webメールや学生ポータルサイト等を使わせないこと。また、他の利用者のパスワードの解読をしないこと。
- 他の利用者のファイルやデータを勝手に削除したり、コピーしたりしないこと。
- 大量のデータを送信したりすることで、他の利用者の利用を妨げないこと。
- 大学のネットワークは教育・研究を目的としているので、営利目的、政治活動、布教活動などで使用することはできない。
- コンピュータシステムを壊したり、故障の原因となるような行為をしないこと。
- 第三者の著作物を利用するときは、著作権法の規定に従い、勝手にコピーをしないこと。
- 他の利用者のWebメールを勝手に読み、削除・コピーをしたり、偽造したりしないこと。
- いやがらせや公序良俗に反する内容、不確かな内容の情報をWebページを使って流したり、迷惑となるWebメールを送ったりしないこと。
- コンピュータウイルスを持ち込まないこと。

(8) アクセスの方法

本学のホームページにアクセス (<https://www.nodai.ac.jp>) し、トップページにある「在学生の方」をクリックし、自分の必要とする機能を選択し、認証画面に利用者ID・パスワードを入力して使ってください。

〈認証画面〉

〈注意事項〉

- ① 学外からアクセスする場合の通信費は利用者負担です。
- ② システムメンテナンス等でサービスを休止することがあります。

2 掲示板

世田谷キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・1号館（南側入口，ヘルプカウンター前〈1～5階〉） ・サイエンスポート（1階）
厚木キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・講義棟と研究棟間の通路 ・本部棟（1階入口前） ・キャリアセンター事務課前

担当部署	掲 示 内 容
世学生課 厚学生教務課	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の賞罰や災害，事故等に関する告示，警告，注意，その他について ・クラブや同好会を含む課外活動やボランティアについて ・各種奨学金や特待生等について ・保健・衛生に関する事項について
世教務課 厚学生教務課	<ul style="list-style-type: none"> ・授業について（各種連絡事項，夏季・冬季休業中の集中授業の予定など） ・試験について（定期試験時間割，授業中の試験，レポート課題，注意事項など）
世学務課 厚学生教務課	<ul style="list-style-type: none"> ・学位記関係について ・転学部転学科について ・科目等履修生について ・単位互換について
世キャリアセンター 厚キャリアセンター事務課	<ul style="list-style-type: none"> ・各種ガイダンスについて ・求人情報について ・各種採用試験対策講座について ・企業セミナー・説明会について ・インターンシップについて ・就職支援プログラムについて ・Uターン（出身地域）就職について
世各学部事務室 厚学生教務課	学部学科の連絡

2 個人情報の取り扱いについて

○電話等による呼び出し・照会について

皆さんの家族や友人などから、呼び出しを依頼する電話がかかってくる場合がありますが、**特に緊急を要すると認められる場合以外は呼び出しには応じられません。**

また、皆さんのプライバシーを守秘する立場から、在籍確認や住所、電話番号等の照会にも一切応じていません。

○学生個人情報保護に関する本学の取り組みについて

本学では、学生の皆さんの教育研究及び生活支援に必要な業務を遂行するために個人情報を扱っています。個人情報保護法施行に伴い、個人情報の保護に関する法律や政令、文部科学省が定める指針等の基準を遵守しながら、適切な取り扱いの取り組みを行っています。

3 証明書・届出書類

各種証明書

㊦世田谷キャンパス・㊧厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要
成 績 証 明 書	㊦学 務 課 ㊧学生教務課	自動発行機で発行（和文のみ） （稼働日：大学業務日） 平日 8：30～17：00 発行料200円
卒 業 見 込 証 明 書 （卒業年次生のみ発行）		
在 学 証 明 書		
栄養士資格取得見込証明書		窓口で発行 （業務時間）平日 8：30～17：00 発行料200円（英文証明書は300円）
教員免許状授与見込証明書		
各 種 英 文 証 明 書		
健 康 診 断 証 明 書	㊦健康サポートセンター ㊧保 健 室	自動発行機で発行 （稼働日：大学業務日） 平日 8：30～17：00 発行料200円

※証明書自動発行機は ㊦農大アカデミアセンター 2F (p.236) , ㊧研究棟 1F (p.244) にあります。

学 割 証（学校学生生徒旅客運賃割引証）

○世田谷キャンパス

農大アカデミアセンター2Fの証明書自動発行機で発行します。

〔稼働日〕 大学業務日 〔稼働時間〕 8:30～ 17:00

○厚木キャンパス

研究棟1階の証明書自動発行機で発行します。

〔稼働日〕 大学業務日 〔稼働時間〕 8:30～ 17:00

自動発行機が故障して使用できない場合は、学生課（厚木キャンパスは学生教務課）窓口で発行しますので申し出てください。

- 片道100kmを超える帰省、正課(外)活動等の場合に発行されます(割引率運賃の2割、ただし、急行券、特急券は対象外)。
- 有効期限は発行日から3カ月以内です(卒業年次生については在籍期間内に限ります)。
- 学割証は本人以外使用出来ません(その他学割証裏面に記載されている注意事項を厳守してください)。

休学・復学・退学願

事項	手続き方法
休学願	<p>病気その他の理由で引き続き3ヵ月以上修学できないときは、所定の「休学願」に休学期間および休学理由を明記し、保証人連署・捺印のうえ、所属学部事務室（厚木キャンパスは学生教務課）に提出し、学長の許可を得れば休学することができます。</p> <p>注) 1 休学しようとするときは、最初に各学部事務室（厚木キャンパスは学生教務課）に相談してください。</p> <p>2 休学理由が病気の場合、医師の診断書を添えてください。</p> <p>3 休学期間は同一年度内（4月～翌年3月）で3ヵ月以上1年以内となります。年度を超えて休学する場合は、休学期間の延長手続き（休学延長願の提出）が必要となります。</p> <p>4 休学期間は学則に定める在学年数には加算されません。また休学期間は通算して4年を超えることができません。</p> <p>5 後学期終了月（3月）の時点で休学中の学生は、進級基準単位を満たしていても進級判定の対象外となりますので上級学年に進級することはできません。</p> <p>6 休学期間中は在籍料を納入する必要があります。 詳細は資料編（p.199）の学校法人東京農業大学学費収納処理要領（抜粋）をご確認ください。</p>
復学願	<p>休学の理由が解消し復学をする場合は、所定の「復学願」を提出しなければなりません。復学願は休学期間終了月の前月に保証人宛に送付しますので、保証人連署・捺印のうえ、所定の期日までに提出してください。</p> <p>注) 復学時の学年は、休学時と同じ学年になります。</p>
退学願	<p>病気その他の事情により退学しようとするときは、所定の「退学願」に記入（保証人連署・捺印）のうえ学生証を添えて、所属学部事務室（厚木キャンパスは学生教務課）に提出し、学長の許可を得なければなりません。</p> <p>注) 1 退学しようとするときは、最初に各学部事務室（厚木キャンパスは学生教務課）に相談してください。</p> <p>2 学生証を紛失した場合は、その旨を退学願に明記してください。</p> <p>3 退学した場合、すでに納付済みの学費は返金することができませんのであらかじめご了承ください。</p>

学費延納願

学費納入額通知書は第1回を4月上旬に、第2回を9月上旬に発送します。

なお、期日までに納入できない場合(地震、風水害、干害、冷害、倒産、家計維持者の死亡等の特別な理由)は、「学費延納願」に理由を明記のうえ保証人連署で、財務会計課または各学部事務室(厚木キャンパスは学生教務課)に提出することにより、納付期限を延納願に記載された延納期日まで延長することができます。

各種変更について

事 項	手続き方法
住 所 等 の 変 更 保 証 人 の 変 更 授 業 料 等 通 知 送 付 先 本 籍 地 の 変 更	学生ポータル の「住所等の登録」画面から変更できます ※本人や保証人の住所・電話番号・携帯番号等に変更が生じた場合は速やかに変更してください。 ※通学定期乗車券発行控(学生証裏面シール)の修正については、新しいシールが学生課(厚木キャンパスは学生教務課)および学部事務室にありますので、書き直してください。
改 姓 (名) 届	各学部事務室 (厚木キャンパスは学生教務課)窓口 ※所定の「改姓(名)届」と戸籍抄本(原本)を窓口に提出してください。

3 奨学金制度

1 学内奨学金

人材育成の為、成績や人物ともに優秀な学生や、経済的理由により修学が困難な学生に対して、各種奨学金や教育ローンの制度があります。奨学金の申し込みには成績や人物、家計基準等の条件があります。以下に本学で取り扱っている奨学金制度を一覧表にして説明します。

奨学金制度の詳細や不明な点は、学生課（厚木キャンパスは学生教務課）に問い合わせてください。

種類	出願資格・対象		金額	備考
特待生	減免	1年次 一般入試の合格者を対象として、一般入試における得点（成績）をもとに選考される	授業料の全額免除	<ul style="list-style-type: none"> 期間は1年間 年度毎に選考する 選考人数は入学定員（各学科の学年ごとの定員）学生数の3%以内
	減免	2年次以上 前年度までの学業成績（秀と優の単位修得率75%以上）と人物評価等を総合して学科長から推薦を受け選考される	授業料の半額免除	
運動選手特待生	免除	運動選手として特に優れた実績と、将来における特段の活躍が期待される優秀な人材で、第一種と第二種がある	第一種 入学金・授業料・整備拡充費を免除	<ul style="list-style-type: none"> 特待生の期間は当該学生の最短の就学年数 強化指定部またはそれに準ずる部の部長から学長に申請する 入学後、運動成績を審査委員会が毎年確認する
			第二種 授業料を免除	
東京農業大学／私費外国人留学生奨学金	減免	学業、人物ともに優れかつ経済的理由により修学が困難である外国人留学生	学部生：授業料から年額495,000円を減免	<ul style="list-style-type: none"> 本人の申請にもとづき委員会で審議し、学長が決定する
	支給		大学院生：年額330,000円の奨学金を支給	
東京農業大学特別留学生	減免	海外協定校学長及び校友会海外支部長の推薦を受けた、成績及び人物優秀な者	入学金・授業料・整備拡充費・実験実習演習費・諸会費の納付金の全額	
	支給		年額495,000円の奨学金を支給	

・「学費の分納・延納制度」を設けており、経済的援助の一助としている（前頁「学費延納願」参照）。

2 日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構が実施する奨学金制度には貸与型と給付型があります。

貸与型は、先輩が返還した奨学金を後輩の奨学金として利用する仕組みとなっています。卒業後は必ず返還する義務があります。

給付型は、国の高等教育における修学支援の新制度の一つとして意欲と能力のある若者が経済的理由により進学および修学の継続を断念することのないよう、原則として返還義務のない奨学金です。また、2020年4月からスタートした高等教育への修学支援制度により、併せて授業料・入学金減免※が受けられます。

※既に在学している人が過去に支払った入学金は減免対象となりません。申込年度に編入学等をし、その際に入学金が発生した場合には、減免の対象となります。

詳しくは日本学生支援機構（JASSO）公式ホームページを参照してください。

高校在学中に大学への進学を条件に奨学金を申し込み、奨学金予約が認められている方も、進学後新たに奨学金を申し込む方も、奨学金を受けるには、入学後、奨学金の説明会に出席することが必須です。進学後の申し込み手続きについては、学生ポータルでお知らせします。不明な点は、学生課（厚木は学生教務課）に問い合わせてください。

【日本学生支援機構ホームページ】

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/index.html>



3 その他の奨学金制度・教育支援制度

1. 地方自治体・民間育英奨学事業団体

新入生を対象にした募集は、毎年4月から6月頃に多くあります。

大学に募集要項を送ってくる自治体や団体については、学生ポータルサイトで募集をお知らせします。

大学に募集要項を送ってこない自治体や団体については、直接問い合わせてください。なお、日本学生支援機構のウェブサイトでは出身地や居住地などの条件を指定して奨学金制度を検索できます。

自治体や団体の募集条件を満たせば応募できますので、参照してください。

大学・地方公共団体等が行う奨学金制度

http://www.jasso.go.jp/about/statistics/shogaku_dantaiseido/index.html

奨学制度の中には、日本学生支援機構の奨学金との併用ができないものがありますので注意してください。



2. 日本政策金融公庫教育ローン

新入生のみならず在校生も利用することができます。

融資額は学生一人につき350万円以内で、返済期間は15年以内です。詳しくは最寄りの日本政策金融公庫各支店または各相談センターに問い合わせてください。

「国の教育ローン」コールセンター／0570-008656（ナビダイヤル）又は03-5321-8656

4 課外活動

学生生活において、勉強・学問研究が一番重要なことですが、課外活動もまた大切な意義を持っています。

本学では、農友会(総務部・文化団体連合会・体育団体連合会)、全学応援団、同好会など数多くの団体が、幅広い分野で課外活動を展開しています。

みなさんにも、次のことに十分留意した上で、積極的に課外活動に参加してほしいと思います。

- 1 学業とのバランスを考え、課外活動に参加すること。
- 2 各団体の活動内容・目的などをよく把握し、自分の趣味、適性、健康状態や時間的余裕などを考慮した上で参加すること(入学式で配付される「農友会誌」を参考にしてください)。

1 学生団体について

本学では、学生団体として、「農友会」「全学応援団」があり、大学公認の団体として活動しています。この団体はいずれも全学組織で、本学学生は入学と同時に各団体のメンバーになります。

この団体に加えて同好会組織もあり、活発な活動をしています。以下に、それぞれの団体について簡単に紹介します。詳しくは入学後に行われるガイダンスで説明されます。また、世田谷・厚木両キャンパスの農友会が発行している「農友会誌」(厚木は「厚木キャンパス農友会誌」)も参照してください。

世田谷キャンパス

農友会	<ul style="list-style-type: none"> 全学生と教職員で組織され、総務部、文化団体連合会、体育団体連合会からなっており、現在合わせて56部が活躍しています。各部の部長(本学教職員)についてはp.41の一覧表を参照してください。
全学応援団	<ul style="list-style-type: none"> 全学生が全学応援団の一員ですが、中心となるのがリーダー部、吹奏楽部、チアリーダー部です。農友会各部の応援、収穫祭、または地域社会の要請を受け、農業まつり等のイベントに参加し学内外から好評を博しています。
同好会	<ul style="list-style-type: none"> 農友会の各部以外に、もっと個人的で、いろいろな分野の活動を課外活動として行いたい学生が、同好会として団体を組織しています。同好会は「学生生活についての基準」(p.218参照)に基づき毎年更新手続きが必要で、大学が一部を助成する傷害保険に加入することが義務づけられています。 なお、農友会の部長および同好会の顧問は教職員があたり、重複は認めず教育的指導の徹底を図っています。

厚木キャンパス

厚木キャンパス農友会	<ul style="list-style-type: none"> 農学部全学生と教職員で組織され、総務部および文化系10部、体育系4部が活動しています。各部の部長(農学部教職員)についてはp.43の一覧表を参照してください。
全学応援団	<ul style="list-style-type: none"> 全学生が全学応援団の一員ですが、中心となるのがリーダー部、吹奏楽部、チアリーダー部です。農友会各部の応援、収穫祭、または地域社会の要請を受け、農業まつり等のイベントに参加し学内外から好評を博しています。
同好会	<ul style="list-style-type: none"> 厚木キャンパス農友会の14部以外に、いろいろな分野で活動する学生が同好会として団体を組織しています。厚木キャンパスでは25団体の同好会(p.43参照)が活発に活動しています。農学部の新1年生もそれらの団体に加入できます。また新規に同好会を結成することもできます。同好会の結成については年1回(4月)に説明会を行います。

2 課外活動に関する諸手続

課外活動に伴う諸手続については「学生生活についての基準」(p.220参照)に従ってください。

また、教室使用については「課外活動における教室使用要領」(p.223参照)に従ってください。世田谷キャンパス百周年記念講堂の使用については「17号館(百周年記念講堂)課外活動使用要領」(p.224参照)に従ってください。

3 課外活動の施設

世田谷キャンパス

学生のみなさんの課外活動の場として、世田谷キャンパスには常磐松会館本館・道場、常磐松学生会館、桜丘アリーナ・トレーニングルームがあります。その管理・運営や使用上の注意事項等については、使用要領を参照してください。

常 磐 松 会 館	<ul style="list-style-type: none">2階～5階は農友会、全学応援団等の部室と各学科室になっており、使用時間は8時30分から22時までとなっています。また、1階は大学生協同組合・コンビニエンスストアがあります。
常磐松会館道場	<ul style="list-style-type: none">農友会体育団体連合会10部(剣道部、少林寺拳法部、空手部、合気道部、柔道部、フェンシング部、卓球部、ボクシング部、ボディビル・パワーリフティング部、レスリング部)の練習場がある他、多目的に使用できるミーティングルーム3室があります。ミーティングルームの使用は農友会体育団体連合会本部に申し込んでください。
常磐松学生会館	<ul style="list-style-type: none">学生会館には1階に学生の憩いの場としての多目的ホールとミーティングルームがあります。2～5階には、同好会の活動の場として、会室、集会室、音楽練習室、合宿室等があります。開館時間は8時30分から22時までです。授業期間外の開館時間は別途掲示します。日曜日、祝日および大学が定めた休業日は休館となります。なお、音楽サークルの音出しは20時までになっています。
桜 丘 ア リ ー ナ (体育館、トレーニングルーム)	<ul style="list-style-type: none">世田谷キャンパスの桜丘アリーナは、いわゆる体育館の部分、トレーニングルームおよび弓道場があります。アリーナ、トレーニングルームの使用についてはアリーナ内に掲示します。不明な点は学生課に問い合わせてください。

厚木キャンパス

厚木キャンパスには、学生会館・体育館等があり、課外活動での利用についても世田谷キャンパス同様に行っています。不明な点は学生教務課に直接問い合わせてください。

厚 木 学 生 会 館	<ul style="list-style-type: none">学生会館には1階に憩いの場としてのアグリラウンジとアグリキッチンがあります。2～4階にも憩いの場として交流スペースやアグリ広場があり、部室、会室、ミーティングルーム、宿泊施設等があります。地下1階には防音仕様の音楽練習室、倉庫、シャワー室があります。開館時間は8時から22時までです。大学が定めた休日は閉館となります。
体 育 館	<ul style="list-style-type: none">体育館アリーナ、多目的室、トレーニングルームは、授業時間中を除きクラブ等の課外活動に利用できます。開放時間は8時30分から21時までです。土・日曜日・祝日および大学が定めた休業日の使用は学生教務課で相談してください。

各キャンパスの宿泊施設

本学の3キャンパスの相互交流のため学生、教職員のための短期宿泊施設として、世田谷は常磐松学生会館、厚木は学生会館があります。この宿泊施設を活用し、キャンパスを越えて、クラブ活動、学生交流等をはかることができます。申し込みは、世田谷は学生課、厚木は学生教務課で受付けています。なお、授業・実習・演習等による利用が優先されますので、使用状況を確認してください。

4 課外活動に関する届・願出

㊦世田谷キャンパス・㊧厚木キャンパス

事項	取扱い窓口	摘要	参照頁
合宿届 イベント（催物）許可願	㊦学生課 ㊧学生教務課	農友会各部・同好会は事前に提出が義務付けられています。 ㊦常磐松会館本館または常磐松学生会館に申請してください。 ㊧学生教務課に申請してください。	218 219
アンケート署名・勧誘・ 募金活動許可願		所定用紙が取扱い窓口にあります。	
物品販売許可願			
ポスター・立看板・垂れ幕 掲出許可願			
団体（同好会）結成承認願		㊦毎年5月頃に説明会を開催します。 ㊧毎年4月下旬に説明会を開催します。	

5 自然災害による休校時の課外活動について

- 気象警報（大雨、洪水、暴風、大雪等）の発令により、公共交通機関に影響を及ぼす場合は、通学・帰宅の安全性を考慮して、休講・休校の措置を取ることがあります。
- 大学が休講・休校時は、課外活動、研究室活動も原則、中止になります。
- 安全確保のため、諸活動を中止し、活動指導の立場にある教職員の指示に従ってください。

【世田谷キャンパス農友会一覧】

令和5年4月現在

文化団体連合会	部長氏名	体育団体連合会	部長氏名
講演部	金田 憲和	相撲部	杉原 たまえ
文芸部	熊澤 恵里子	馬術部	竹内 将俊
社交ダンス研究部	阿部 尚樹	陸上競技部	坂田 洋一
写真部	池田 昌代	山岳部	下嶋 聖
海外移住研究部	篠原 卓	空手部	大久保 研治
茶道部	服部 勉	ラグビー部	望月 洋孝
演劇研究部	矢嶋 俊介	ホッケー部	渡邊 文雄
華道部	木村 李花子	サッカー部	岡澤 宏
農村調査部	野口 敬夫	硬式野球部	畑中 勝守
書道部	水庭 千鶴子	準硬式野球部	竹内 康
美術部	阿久澤 さゆり	バレーボール部	小畑 幹夫
視聴覚部	佐藤 みずほ	硬式庭球部	大島 宏行
詩吟部	國井 洋一	卓球部	矢部 和弘
村の会部	五條 満義	ボクシング部	穂坂 賢
マンドリン部	西嶋 優	柔道部	橘 隆一
ローバークルー部	内野 昌孝	剣道部	志和地 弘信
探検部	桃井 尊央	自動車部	藤本 尚志
囲碁部	山田 隆一	バスケットボール部	菅沼 圭輔
邦楽部	田中 尚人	合気道部	藤川 智紀
英語部	大林 宏也	スキー部	高橋 新平
混声合唱部	松崎 広志	レスリング部	本間 和宏
管弦楽部	川上 昭太郎	体操部	上岡 洋晴
日本民踊部	飯嶋 益巳	少林寺拳法部	大西 章博
将棋部	鈴木 聡志	弓道部	佐藤 孝吉
ギタ一部	小林 薫	ゴルフ部	野口 秀幸
		洋弓部	吉野 聡
		ボディービル・パワーリフティング部	山本 祐司
		フェンシング部	数岡 孝幸
		アメリカンフットボール部	野口 智弘
		バドミントン部	勝 亦陽一
		ラクロス部	大石 祐一

【世田谷キャンパス同好会一覧】

令和5年4月現在

文化系同好会	顧問氏名	体育系同好会	顧問氏名
アカペラサークル	加藤 拓	アウトドアフィッシングサークル	齋藤 彰宏
アジア・アフリカ研究会	入江 憲治	アカシヤの会	原 温久
アニメーション研究会	小野瀬 淳一	歩 け の 会	松島 芳隆
アメリカ民謡研究会	霜鳥 巧	インラインホッケー同好会	山田 崇裕
いそべや	田中 裕人	A C コル トーレ	江上 親宏
お茶研究会	井上 博文	基礎スキー同好会 RUBBISH	徳田 宏晴
競技かるたサークル	町田 怜子	キャンプ同好会 Fulfilling CAMP	寺田 順紀
Cook Do?	山根 拓実	剣道同好会	副島 大試
軽音楽同好会	谷岡 由梨	水泳同好会	田中 康弘
コッペパン	田村 倫子	スカッシュ同好会	中山 俊一
作詞作曲同好会	サフィル ラマドナ	走 好 会	鈴木 貢次郎
サニーサイドジャズオーケストラ	石川 森夫	総合球技サークル	亀山 慶晃
しゅわべり同好会	高橋 信之	ソフトテニス同好会	川名 太
植物愛好会	林 大智	ソフトボール同好会	竹内 重吉
世界学生フォーラム (ISF)	下口 ニナ	大道芸サークル JugAgri	須恵 雅之
世界無銭旅行研究会	伊澤 かな	ダイビングクラブ	山形 一
庭 道 部	栗野 隆	卓球同好会	武田 高明
T F T × n o d a i	服部 一夫	農 弓 会	福島 穂高
天文同好会	佐々木 康幸	農大自転車サークル	千葉 櫻拓
東京農大ポケモンサークル	関山 絢子	バスケットボール同好会	實野 雅太
陶芸趣味の会	飯森 文平	バレーボール同好会	金澤 弓子
東農らぁめん	原 珠里	フアンスキー同好会	吉川 潤
農大TRPGサークル	田中 恵	フレームショット硬式テニス同好会	本間 裕人
農大復耕支援隊	足達 太郎	ラケットサークル バドワイザー	太治 輝昭
発酵食品サークル [和醸会]	前橋 健二	Rhythmic Groove	和久 大介
ハンドメイド同好会	尾畑 やよい		
マクロ&ミクロ写真同好会	佐藤 和憲		
漫画研究会	鈴木 沙瑛子		
マングローブ研究会	檜谷 昂		
ミツバチ研究会	鈴木 智典		
緑の家	真田 篤史		
南の島の研究会	小塩 海平		
野外教育研究会	山本 紘輔		
野生動物研究会	山崎 晃司		
野鳥の会	島田 沢彦		
YOSAKOIソーラン同好会	菊島 良介		
落語研究会	荒井 歩		
若草歌の会	樋口 恭子		

【厚木キャンパス農友会一覧】

令和5年4月現在

文化系団体	部長氏名	体育系団体	部長氏名
厚木ミツバチ研究部	倪 斯 然	弓 道 部	阿 部 建 太
ウィンドオーケストラ部	篠 原 弘 亮	卓 球 部	黒 澤 亮
園芸グリーン栽培部	高 畑 健	馬 術 部	増 田 宏 司
演 劇 部	小 島 弘 昭	バスケットボール部	木 村 雄 一
軽 音 楽 部	平 野 貴		
写 真 部	櫻 井 健 志		
動 物 研 究 部	松 林 尚 志		
美 術 部	野 村 こ う		
ボランティニア部	平 野 繁		
YOSAKOIソーラン部	松 嶋 賢 一		

【厚木キャンパス同好会一覧】

令和5年4月現在

文化系団体	顧問氏名	体育系団体	顧問氏名
愛 豚 会	高 橋 幸 水	厚 木 走 好 会	雨 木 若 慶
厚木植物研究会	杉 山 立 志	インディアカサークル	風 見 真 千 子
アニマルボランティアサークル	佐 々 木 剛	硬式テニスサークル	石 川 忠
魚 釣 会	岩 田 尚 孝	サッカーサークル	白 砂 孔 明
牛 研 究 会	庫 本 高 志	ソフトテニスサークル	小 泉 亮 輔
きのこ研究会	上 地 由 朗	ダイビングサークル	森 元 真 理
牛 極 會	増 田 宏 司	軟式野球サークル	西 尾 善 太
自然教育研究会 ネイチャーズクラブ	峯 洋 子	バドミントンサークル	丹 羽 克 昌
生物飼育同好会	松 田 浩 敬	バレーボールサークル	小 林 朋 子
大道芸同好会	土 田 あ さ み	フットサルサークル	内 山 秀 彦
ダンスサークル (And Made Groove)	小 嶋 隆 治		
天文学研究同好会	野 口 治 子		
農家愛好会	岩 崎 ま り か		
マルチアミューズ同好会	入 澤 友 啓		
和太鼓同好会	川 嶋 舟		

7 ボランティア活動について

学生課では、自治体やボランティア団体等から送られてきたポスターの掲示やチラシ・パンフレットの配布を通じて情報を提供していますが、ボランティアへの参加は個人の責任での参加となります。

ボランティア活動はリスクも大きく、社会的責任も伴います。参加する場合は保護者の方や関係諸団体とも相談の上、充分考慮した上で行動してください。

5 マナーとルール

1 学内ルールと学科のマナー

一人ひとりがマナーを心がけ、学内や公共のルールを守り、快適な学生生活を送りましょう。

キャンパス内での電源および携帯電話等の使用について

各キャンパスにおいて節電対策を実施しています。無用な電源使用は控え節電にご協力ください。
また授業中は携帯電話等の電源をOFFにするかマナーモードにしてください。
学内施設(教室など)における携帯電話等の充電は禁止(許可された場所は除く)しています。

喫煙について

2018年7月に健康増進法の一部(受動喫煙防止)を改正する法律が成立し、2020年4月1日より全面施行されました。それに従い、本学もキャンパス内は全面禁煙です。

また、キャンパス外においても、世田谷区内全域の道路・公園も禁煙となっています。
学外では喫煙ルールを守り、農大生として常に自覚をもって行動してください。

飲酒について

学内又は学外での研修会及び合宿等の会合で学科・研究室単位の集団で飲酒する場合は、「飲酒届」を**会合開催日の前日までに**学部事務室* (厚木キャンパスは学生教務課) に必ず提出することになっています。

個別に飲酒する場合も当然のことながら未成年の飲酒は法律で固く禁じられていることを、肝に銘じてください。

また、適量を知らず無茶な飲み方をすると急性アルコール中毒になって死に至ることもありますので、十分注意してください。

*世田谷キャンパスの課外活動の団体は、学生課(常磐松会館事務室)に提出。

<飲酒の学内ルール>

1. 飲酒の時は必ず教職員が同席する
2. 飲酒時間は20時までとする
3. 20歳未満と20歳以上を区別する表示または区別をする
4. 20歳未満に飲酒を勧めることは禁止とする
5. 20歳未満は飲酒を勧められた場合、断じて断ること
6. 20歳未満が酒を注ぐことは禁止とする
7. 飲めない者に飲酒を勧めることは禁止とする
8. 一気飲みを勧めること、行うことは禁止とする
9. 後片付けをきちんと行うこと

登下校時の通学マナー

世田谷キャンパスは、住宅街の中にあります。近隣住民の方々に迷惑をかけることのないよう、次のことを十分に守って登校してください。

- 道幅が狭いので**横並びの歩行はやめ**、近隣の方々および車輛の通行を妨げないこと。
- 早朝・夜間等の**大きな話し声は控える**こと

地域社会、公共でのマナー

駅前や飲食店の内外で大勢たむろして騒いだり、**道路いっばいに広がって歩いたり**、グループで行動すると周りの人々の迷惑を考えなくなりがちです。いかなるときも**周囲の人々のことを考え、自分の行動には責任をもって**ください。

皆さん一人ひとりがマナーを心がけ、ルールを守り、農大生としての自覚と誇りをもって行動してください。

2 絶対にやめよう

薬物乱用について

- 覚醒剤や麻薬は、「集中力が高まる」「痩せられる」などの甘い言葉に誘惑されて使用してしまう若者が跡を絶ちません。使用した場合はもちろん、所持だけで10年以下の懲役刑が科せられる重罪です。
- 大麻は、「タバコより害が無い」「外国ではみとめられている」などの噂を鵜呑みにして、気安く手を出す人がいますが、所持・譲渡・譲受した場合は5年以下の懲役となります。入手のための強盗や殺人などの二次犯罪に発展し、本人はもちろん、家族をも想像を絶する不幸に陥れることとなります。
- また、「危険ドラッグ」（合法ドラッグ・脱法ハーブ）と呼ばれるものも出回っていますが、これらの薬物は、多種類の薬品を化学合成等して作られたものであり、使用することは大変危険です。所持・購入・譲受・授与・使用した場合は3年以下の懲役または300万円以下の罰金刑が科せられます。
- 薬物は乱用すると、脳に悪影響を及ぼすとともに、依存を引き起こします。興味本位で1回だけなら大丈夫と思っても、自分の意思だけでは止められなくなります。絶対に使用してはいけません。

盗撮

近年、スマートフォンによる、公共の場所や公共の乗り物以外の場所における盗撮行為が多発しています。

これらの行為を規制するため、2018年7月に「公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為等の防止に関する条例の一部を改正する条例」が施行されました。

盗撮行為は、人権・社会的に大きな影響を与える犯罪行為です。

本学はこの卑劣な行為には厳しく処分します。

大学における処分は、学生懲戒規程に基づき、退学及び懲戒処分となります。

○迷惑防止条例違反

公共の場所又は公共の乗り物において、人の通常衣服で隠されている下着又は身体を撮影した者であるときは、1年以下の懲戒又は100万円以下の罰金に処する。

トラブルに役立つWebガイド

犯罪や被害の実態・防止策を知り、トラブルを未然に防ぐ	
国民生活センター	www.kokusen.go.jp TEL.03-3446-0999
経済産業省	www.meti.go.jp ●消費者相談室 TEL.03-3501-4657 ●関東経済産業局（消費者相談室） TEL.048-601-1239（相談専用）
警視庁	www.npa.go.jp/cyber ●警視庁サイバー犯罪対策 TEL.03-5805-1731（電話相談）
日本弁護士連合会	www.nichibenren.or.jp ●法律相談窓口／あっせん・仲裁センター
(財)日本消費者協会	jca-home.jp ●消費者相談 TEL.03-5282-5319 ※消費者に役立つ「情報コーナー」に悪徳商法など 豊富な情報
日本エステティック業協会	03-5212-8805（月・水・金／12:30～17:00） ※中途解約に関する説明など
(社)日本通販販売協会	www.jadma.org ●通販関連のトラブル等は「通販 110 番」 TEL.03-5651-1122
ネット関係のトラブルについて	
総務省 電気通信消費者相談センター	www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/ d_syohi/syohi/syohi_soudan.htm
迷惑メール相談センター (財)日本データ通信協会	www.dekyo.or.jp/soudan ●お問い合わせ TEL.03-5974-0068
インターネット ホットライン連絡協議会	www.iajapan.org/hotline
Web110 (民間団体)	www.web110.com
海外渡航・留学に役立つ情報	
外務省 「海外安全ホームページ」	www.anzen.mofa.go.jp ※海外でのトラブル防止のために
「地球の歩き方」 ホームページ	www.arukikata.co.jp
奨学金・留学生支援・学生生活支援等についての情報	
独立行政法人 日本学生支援機構	www.jasso.go.jp

3 注意してほしいこと

受験勉強に明け暮れた高校時代を通り抜けて、新しい大学生活に胸をふくらませて大学の門をくぐったみなさんの前に、危険な落とし穴がいっぱい待ち構えています。社会経験の浅い学生を食い物にしようと悪徳業者が付け入る隙を狙っているのです。

悪徳商法

若者を狙う悪徳商法の手口はますます巧妙になり、被害にあっても本人が気付かないこともしばしばです。悪徳業者は優しい口調で、高度なテクニックを駆使し、決して人をだますような素振りを見せません。しかし、契約が成立すると、コロッと態度を変え、解約に応じてくれないばかりか、話さえ聞いてくれません。

また、この手の業者はローン会社と提携している場合が多く、ついつい高額な商品に手を出してしまいがちで支払い不能におちいる場合も少なくありません。

1. 悪徳業者の代表的手口

●マルチ商法／マルチまがい商法

会員になって商品を販売すれば、マージン（紹介料）がもらえる商法。入会後に人を紹介すれば、収入が得られると告げられるマルチまがい商法も増えています。

被害者にも加害者にもならないために！

- ・友達に儲け話があると誘われても、簡単に次の人を誘えるわけではありません。たとえ、友達が契約してくれたとしても、今度はあなたが加害者になります。
- ・商品を購入するために学生ローンや消費者金融を勧められたら、注意が必要です。「みんなが借りているから大丈夫」という言葉に惑わされないようにしましょう。

●後出しマルチ

- ① 大学のサークルの先輩から「楽に儲けられる話があるんだけど、興味ない？」と、喫茶店へ誘い出される

喫茶店で会うと、

- ② 「価格は60万円だが、これを使えば必ず儲かる」と投資のノウハウが学べるというDVDを紹介され、購入の契約をもちかけられる。

- ③ お金がないと断るも、断り切れず、学生ローンで借入れを指示され、「時計を買う」という名目でお金を借り、DVDを購入した。

ところが・・・

- ④ 投資がうまくいかず、DVDの購入代金の返済に困っていると「新たに、誰かを紹介すると一人につき紹介料を10万円支払う」と、友人・知人にDVDの購入を勧めるように言われた。

●架空請求／不当請求

アダルトサイトなどで、利用者が**安易にクリック**したら「契約完了」「利用請求」などと表示され、**不当に高額な料金を請求**されるという**ワンクリック請求**のトラブルが多発しています。また、「連絡がなければ法的措置を取ります」「最終通告」などと書かれた根拠のないメールなどを送りつけて連絡させようとする架空請求もあります。

- ・身に覚えのない請求には、応じる必要はありません。
- ・「連絡するように」との文句に慌てて自分から連絡してしまうと、自分の個人情報を教えてしまうことになります。
- ・このような事業者からメールや電話が来たら**受信・着信拒否設定**や、**メールアドレスを変更**するなどの対策をとりましょう。

●キャッチセールス

駅前や繁華街の路上で「無料体験」「アンケート調査」「モデルに興味ない？」などと呼び止めて、**販売の目的を告げずに事務所などへ連れていき**、うまい話をして高額な契約を結ばせる商法。

- ・路上などで声をかけられても、**安易に個人情報を伝えない**。
- ・**うまい話を安易に信用しない**。家族や周りの人の意見を聞いて慎重に対応しよう！しつこく勧誘されても「いらない」「買わない」ときっぱり断りましょう。

<こんな手口にも注意>

「お金はこちらで払う。とりあえず形式的に契約書を書いてくれ」と**高額なエステ**、**美顔器や化粧品**などを契約させるケースもあるので注意しましょう。

●アポイントメントセールス

販売の目的を告げずに、喫茶店等と呼び出して、契約しないと帰れない状況にして高額な契約を結ばせる商法。最近では**SNSや出会い系サイト**で知り合った異性(宝石販売業者など)が恋愛感情をちらつかせ、断りづらい状態にし、借金をさせ、宝石等を買わせる手口も増えてきています。

- ・**SNSで知り合った人と会う時は慎重**に対応しましょう。
- ・「あなただけ特別！」などと気を引く言葉で勧誘されても、その場の雰囲気や契機で契約を結ばないようにしましょう。

<こんな手口にも注意>

就職活動のアンケートを求められ回答すると、後日「無料セミナーを受けないか」と呼び出され、セミナー後、高額な講座の契約を結ばせる手口もあるので注意しましょう。

2. 悪徳商法に引っかからないための6か条

- 1 簡単にドアを開けずに名前と目的を聞く
- 2 うますぎる話に落とし穴
- 3 あいまいな返事はせず、勇気を持って、はっきり断ること
- 4 一人で決めずに、家族、知人にまず相談
- 5 簡単に書くな名前・電話番号・大学名、押すな印鑑
- 6 すぐにお金を払わない、キャンセルはクーリング・オフを利用する

クーリング・オフ

訪問販売、キャッチセールス、アポイントメント商法などで契約させられた場合、契約日を含め8日間は無条件で解約できる制度です。マルチ商法やモニター商法は20日間です。ただし、3,000円未満は対象になりません。

クーリング・オフは消費者から通知をするだけで解約できます。相手業者の意向は関係ありませんが、色々条件があります。消費生活センターなどに相談した方がよいでしょう。

販売業者やクレジット会社への解約通知は、簡易書留ハガキか内容証明郵便で行い、電話や口頭では成立しません。

簡易書留ハガキや内容証明郵便はコピーをとり保管しておくことをお勧めします。

クーリング・オフ通知記載例 簡易書留ハガキの場合

- ※契約日
- ※業者名
- ※業者所在地
- ※契約商品名
- ※金額

上記日付の契約は解除します。

○年○月○日
住所
電話
氏名

消費生活センター

困ったらすぐに消費生活相談へ!! (無料 秘密は守ります。)

○世田谷区消費生活センター

☎03-3410-6522

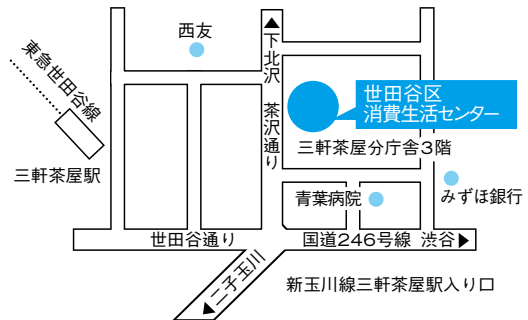
※相談時間 月曜～金曜 9時～16時30分 (来所・電話相談)
土曜日 9時～15時30分 (電話相談のみ)

※各相談コーナーの受付時間
9時～15時30分 (除12時～13時)

〒154-0004
世田谷区太子堂2-16-7 区役所三軒茶屋分庁舎3階
<http://www.kokusen.go.jp/map/13/center0233.html>

消費者生活センターでは次の仕事も行っています。

- 商品テスト ●消費者カレッジ
- 情報提供「消費生活センターだより」



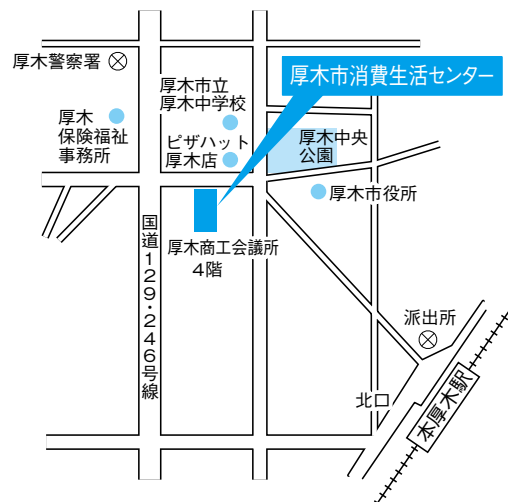
○厚木市消費生活センター

☎046-294-5800 (相談専用)

※相談時間 9時30分～16時 (月曜～金曜)

〒243-0017
厚木市栄町1-16-15 (厚木商工会議所4階)
<http://www.kokusen.go.jp/map/14/center1020.html>

消費生活センターでは、消費生活に関する身近な問題をテーマにした講座や情報を提供しています。是非、ご利用ください。



6 アルバイト・落とし物他

1 アルバイトの紹介

アルバイト情報の紹介を、世田谷キャンパスでは**学生課**で、厚木キャンパスでは**学生教務課**で行っています。1年生は、学生生活に慣れてから申し込んでください。

①手続き

世田谷キャンパスでは、③アルバイト情報ネットワークで案内します。求人票の労働条件等を確認してから、求人先へ直接連絡をとってください。厚木キャンパスでは、学生教務課窓口備え付けの求人票ファイルで案内します。内容を確認し、求人先へ直接連絡をとってください。

②トラブルが生じた場合

就労先でトラブルが生じた場合は**学生課**（厚木キャンパスは学生教務課）に相談してください。

③アルバイト情報ネットワーク

学生向けのアルバイト求人情報を全学生へ効率的に広報するため、aines を利用し学生へ提供しています。アルバイト求人の申し込みについては、アドレス <https://www.aines.net/nodai/> から検索してください。

この求人企業は規定の制限職種により審査され、学生の安全を最優先としたアルバイト求人のみを取り扱います。

④本学では次のような職種や業種は学生にふさわしくないものと考えます。

1 危険を伴うもの	自動車やバイク等の運転や高所での作業を伴うもの
2 人体に有害なもの	劇薬などの有害薬物の取扱いを伴うもの
3 法令に違反するもの	マルチやネズミ講商法
4 教育的に好ましくないもの	風俗営業、ギャンブル、勧誘、選挙運動など
5 人命にかかわるもの	ベビーシッター、プールの監視員など
6 その他	(1) 明らかに学業や生活に支障をきたす内容のもの (2) 労働条件など不明確なもの (3) 出来高制で最低賃金が保障されないもの

アルバイトの紹介は、皆さんの学業や生活が犠牲にならないように業種や職種を選択して紹介しています。アルバイトの目的は人それぞれですが、学業や生活を犠牲にしてまで行うことは、避けなければなりません。

2 落とし物・紛失物について

キャンパス内で所持品を紛失したり盗難にあった場合は、**学生課**(厚木キャンパスは学生教務課)に届け出てください。届けられた拾得物について、落とし主が判明したものは学生課(厚木キャンパスは学生教務課)から本人宛に連絡します。落とし主が分からない場合は、学生課(厚木キャンパスは学生教務課)でまとめて一定期間(遺失物及び拾得物取り扱い要領参照)保管します。近年、特に落とし物が多くなっています。貴重品等は自己管理し、盗難にあわないように十分気をつけてください。

3 大学への意見

学生生活を送る上で、大学に改善してほしいことなどの意見がある場合は、副学長宛にWebメール(g-center@nodai.ac.jp)を送ってください。

送信の際は、大学のメールアドレス(学籍番号@nodai.ac.jp)を使用し、学籍番号・氏名等を明記してください。記載内容について確認(説明をお願い)する場合があります。いただいた意見は、十分検討し、業務運営の改善に役立っていきます。真摯な意見をお願いします。

なお、カリキュラム、履修、成績、各種証明書、健康や課外活動等の相談については、各種相談窓口(P28～窓口案内)に相談してください。

7 健康管理

1 健康サポートセンターと保健室

世田谷キャンパスには11号館1階に健康サポートセンター、厚木キャンパスには本部棟1階に保健室があります。キャンパス内でのケガや急病などの場合の応急手当や、医療機関の紹介を行っています。

健康でより充実した学生生活の支援のために、学校医や看護師、カウンセラーが、相談に応じています。不調や心配ごととはひとりで抱えず気軽に立ち寄ってください。

定期健康診断

疾病の早期発見と治療により、安心して勉学やクラブ活動に専念できるよう、学校保健安全法の定めにより必ず受けなければなりません。

診断の結果、異常がある場合は再検査を行い、状態によっては医療機関の紹介や、保健指導を行います。

やむを得ない理由により、定期健康診断を受けることができなかった場合は、健康サポートセンター・保健室に相談に来てください。

健康診断証明書

就職活動、実習、進学、奨学金申請などで健康診断結果の証明が必要な場合は自動発行機で発行可能です。

なお、定期健康診断を受けていない学生や再検査が終了していない学生は発行することができません。

事故等で自分または他人がケガ等をしたら（正課授業中、学校行事中、課外活動中、通学中）

学生の万が一の事故に備え、次の制度で補償しています。

病気は対象となりません。事故発生時は速やかに担当教員と⑩健康サポートセンター・⑪保健室に報告してください。事故発生から30日以内に報告がない場合、対応できないこともありますので、注意しましょう。

1. 学生教育研究災害傷害保険（略称：「学研災」）＜通学特約＞ [保険料大学全額負担]

保険の対象となる事故の範囲	(1) 正課授業中に指導教員の指示に基づき研究活動を行っている間の傷害事故 (2) 入学式、オリエンテーション等の教育活動の一環としての各種学校行事参加中の傷害事故 (3) 課外活動中の傷害事故（大学で認めた団体での活動中） (4) 上記以外で学校施設内にいる間の傷害事故（大学が禁じた行為を行っている間は除く） (5) 通学往復中の傷害事故（合理的な経路及び方法） (6) 学校施設等相互間の移動中
医療保険金の適応条件	治療日数（入院及び実通院日数）が次の条件に該当する場合に支払われます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 正課中、学校行事中…………… 1日以上 ・ 上記以外で学校施設内にいる間の傷害事故…………… 4日以上 ・ 課外活動中…………… 14日以上 ・ 通学中、学校施設等相互間の移動中…………… 4日以上

2. 学研災付帯賠償責任保険（略称：「学研賠」）【保険料大学全額負担】

保険の対象となる事故範囲の例	(1) 正課授業中に誤って他人に傷害を負わせてしまった場合 (2) 収穫祭で食品を提供し、客が食中毒になった場合 (3) インターンシップ活動中に誤って施設、機器を破損してしまった場合 (4) 通学中に誤って他人に傷害を負わせてしまった場合
----------------	---

※注意：クラブ活動場所への往復間は対象となりますが、実際に行っている活動中内の事故は補償の対象となりません。

3. スポーツ共済【大学が掛金の5割～9割を助成】

農友会各部、全学応援団、大学公認の同好会に所属する学生に加入の義務があります。

対象となる事故の範囲	団体の活動中及びその往復時の傷害事故
共済金の適応条件	治療日数（入院及び実通院日数）…1日～13日 治療日数14日以上は学研災を併用して適用

○補償適応条件に当てはまる制度ごとに手続き、相談窓口が次のとおり異なります。

	世田谷	厚木
1. 学生教育研究災害傷害保険	学生課	学生教務課
2. 学研災付帯賠償責任保険	学生課	学生教務課
3. スポーツ共済	校友会（グリーンアカデミー2階）	学生教務課

一人暮らしと学生生活の準備

●健康保険証

思わぬ病気やケガに備えて健康保険証を携帯しましょう。親元を離れて一人暮らしを始める学生で、個人専用でない場合は、遠隔地被保険者証の交付を受けてください。自動発行機で在学証明書を発行し、家族が加入する保険機関に提出すると交付されます。

●体温計・常備薬の用意

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)予防のため、毎日体温を測定し、健康チェックを行いましょ。登校(外出)の際は、マスクの着用が必要となるため、体温計、マスクを常備しましょう。

また、急な体調不良などに備え、解熱鎮痛剤・総合感冒薬・胃腸薬・救急絆創膏・使い捨てマスク・冷却シート・爪切りなども常備しましょう。健康サポートセンター、保健室では、基本的に薬を渡すことはできません。例外的に学校医在室時に必要に応じて薬を処方します。学校医が不在のこともありますので、必要な薬は常に携帯しておきましょう。友人間での薬の授受は副作用の危険があるためやめましょう。

●持病がある学生は今後の方針を決めましょう

一人暮らしを始める学生は、今までどおり地元で治療を続けるか、大学近隣の医療機関に移るかを主治医と相談して決めましょう。医療機関を移る場合は、主治医に希望を伝えた上で「診療情報提供書(紹介状)」を書いていただくといいでしょう。地元で治療を続ける学生は、大学近隣にもかかわらずかかりつけ医を持ち、不調時に備えましょう。治療上、学内で自己注射等を行う学生は、㊤健康サポートセンター・㊤保健室を利用してください。また、身体の病気だけでなく、心の不調や発達障がいについても相談してください。

医師より大学生活において生活制限が必要と指示されている場合は、病状や生活制限の内容を記した医師からの「診断書」を㊤健康サポートセンター・㊤保健室に提出してください。

障がいのある学生へ

身体障がい, 発達障がい, 精神障がい, その他の心身の機能の障がいや慢性的な内部疾患などの理由により, 修学や学生生活を送る上で支障を感じたり, 困っていること, 相談したいことがありましたら申し出てください。障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳などを交付されている学生は㊦健康サポートセンター・㊧保健室に報告してください。また障害者手帳の有無にかかわらず障がいや病気により支援が必要な学生も, 相談してください。

学生相談室

世田谷キャンパスの健康サポートセンターには**学生相談室**があり, 厚木キャンパスには本部棟1階に学生相談室があります。

これから始まる学生生活の中では, さまざまな問題や悩みに直面することがあると思います。

例えば,

- ・学校が面白くない
- ・夜眠れない
- ・勉強が思うようにいかない
- ・クラブをやめたい
- ・先輩との人間関係で悩んでいる
- ・最近どうも気持ちが落ち込んで…
- ・なんとなくモヤモヤする
- ・自分の将来や生き方について考えたい etc

修学上の諸問題をはじめ, 対人関係, 課外活動, 心理的な悩み, 経済的なこと, 職業の選択, 卒業後の進路, 健康上の問題, 発達障がい, デートDV (恋人同士の間での暴力) 等々について, カウンセラーがあなたと共に考え, 手助けします。こんなことで相談してもよいのだろうか…と思わずに, 早めに対応することが大切です。気軽に話しに来てください。個人のプライバシーは守ります。

学生に関して心配や不安なことがある保護者の方もご利用ください。電話による相談やお問い合わせにも応じています。

世田谷キャンパス 健康サポートセンター
電話 03-5477-2231 (平日 8:30 ~ 18:00)

学生相談室
電話 03-5477-2232 (平日 11:00 ~ 17:00)

厚木キャンパス 保健室
電話 046-270-6622 (平日 8:30 ~ 17:00)

学生相談室
電話 046-270-6674 (平日 10:00 ~ 17:00)

ハラスメント防止について

本学ではセクシュアル・ハラスメントに代表されるハラスメント防止に取り組んでいます。それぞれのキャンパスに相談員を配置していますので被害を受けた場合は遠慮なく申し出てください。

ハラスメントは次のように分けることができます。

(1) セクシュアル・ハラスメント

- ① 学生又は教職員が意図すると否にかかわらず、性差別的又は性的な言動によって、相手を不快にさせる行為
- ② 学生又は教職員が利益若しくは不利益を与えることを利用して、又は利益を与えることを代償として、相手に性的な誘い又は要求をする行為

(2) アカデミック・ハラスメント

教育・研究の場において、教員又はこれに準ずる者が、その地位又は職務権限を利用し、これに抗し難い地位にある者に対して、相手によって差別したり、人格を否定したり、必要以上に厳しく指導したり又指導を放棄することにより、相手方の勉学・研究意欲や学習・研究環境を害する言動又は行為

(3) パワー・ハラスメント

職場において、教職員又はこれに準ずる者が、その地位又は職務権限を利用し、これに抗し難い地位にある者に対して、相手によって差別したり、人格を否定したり、必要以上に厳しく指導したり又指導を放棄することにより、相手方の就労意欲や就労環境を害する言動又は行為

セクシュアル・ハラスメントの具体例は、次のようなものです。

- ①個人的な性体験を聞く
- ②異性にカラオケのデュエットを強要する
- ③身体に触れたり抱きついたりする
- ④異性のいるところで卑猥な話をする等が、あげられます。

(男性から女性への言動とは限りません。同性からの発言も含まれます。)

●加害者にならないためには

個人によって感じ方が異なるため、判断が難しい場合もありますが、自分の恋人、家族(親・兄弟・姉妹)が対象になった場合、不快に感じられるような言動はしないことが大切です。

●被害を受けたら

一人で悩まず、すぐ相談員に相談してください。個人のプライバシーは守ります。被害にあった状況は、できるだけ詳しく記録しておくこと客観的に判断できたり、事態解決に役立ちます。ただし、故意に虚偽の言動をとったことが判明した場合は、学則に基づき処分の対象となります。

●相談員

それぞれのキャンパスごとに複数の相談員を置いています。相談員の氏名、学内連絡先は毎学年度初めに公表します。

世田谷キャンパスは学生課や健康サポートセンター、厚木キャンパスは学生教務課で確認してください。

大学に連絡が必要な感染症について

大学は、集団生活の場であり感染症などが流行しやすい環境です。学校保健安全法で定められた感染症があり、これらの感染症と診断された学生は速やかに大学に連絡し、医師の許可がおりるまで、または出席停止期間が経過するまで自宅療養をしてください(出席停止)。

※新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、出席停止の対象です。診断された場合には、直ちに大学に連絡してください。

感染症の種類と出席停止期間

	対象疾病	出席停止の期間
第 1 種 まれだが 重大な感染症	<ul style="list-style-type: none"> ・エボラ出血熱 ・クリミア・コンゴ出血熱 ・痘そう ・南米出血熱 ・ペスト ・ラッサ熱 ・マールブルグ病 ・急性灰白髄炎(ポリオ) ・ジフテリア ・重症急性呼吸器症候群(SARS [サーズ]) ・中東呼吸器症候群 ・特定鳥インフルエンザ 	治癒するまで
第 2 種 学校において 流行を広げる 可能性が高い 感染症	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザ (特定鳥インフルエンザを除く) 	発症した後 5 日を経過し、かつ、解熱した後 2 日を経過するまで
	<ul style="list-style-type: none"> ・百日咳 	特有の咳が消失するまで、または、5 日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
	<ul style="list-style-type: none"> ・麻疹 (はしか) 	発疹に伴う発熱が解熱した後 3 日間を経過するまで
	<ul style="list-style-type: none"> ・流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ・ムンプス) 	耳下腺・顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後 5 日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
	<ul style="list-style-type: none"> ・風疹 (三日ばしか) 	発疹が消失するまで
	<ul style="list-style-type: none"> ・水痘 (水ぼうそう) 	すべての発疹が痂皮化するまで
	<ul style="list-style-type: none"> ・咽頭結膜熱(プール熱) 	主要症状が消退した後 2 日を経過するまで
	<ul style="list-style-type: none"> ・結核 ・髄膜炎菌性髄膜炎 	病状により医師が感染の恐れがないと認めるまで
第 3 種 学校において 流行を広げる 可能性がある 感染症	<ul style="list-style-type: none"> ・コレラ ・細菌性赤痢 ・腸管出血性大腸菌感染症(O-157) ・腸チフス ・パラチフス ・流行性角結膜炎 ・急性出血性結膜炎 その他の感染症 ・ウイルス性肝炎 ・マイコプラズマ感染症 ・感染性胃腸炎(ウイルス性・細菌性) 	病状により医師が感染の恐れがないと認めるまで

大学への連絡方法

連絡先	世田谷キャンパス	健康サポートセンター 電話 03-5477-2231 (平日8:30~18:00, 授業・追試験日以外 平日8:30~17:00)
	厚木キャンパス	保健室 (保健室不在時)学生教務課 ①電話 046-270-6622 (平日8:30~17:00) ②電話 046-270-6225 (平日8:30~17:00)

*連絡内容 ○学科・学年・学籍番号・氏名 ○感染症の診断名・医師の診断日 ○欠席期間

これらの感染症がなおったら

病院の医師により登校の許可がおりたら、証明となるもの(登校許可書または治癒証明書・診断書のいずれか1つ)*と学生証を持って㊤健康サポートセンター・㊦保健室に来てください。欠席の取り扱いについて説明をします。

当該期間における授業(試験)の欠席については、試験等の受験資格認定の際に配慮します。

※インフルエンザに関しては、診断されたとわかる検査結果・薬の説明書・領収書等と自宅療養中の毎日の体温の記録を持参することで証明となり、医師の証明書は不要です。

予防接種について

感染症予防対策のため、4月の健康診断時に、学校で流行しやすい感染症について、以下のような既往歴、予防接種歴の調査をします。また、農業実習に伴い、破傷風の予防接種歴についても調査します。

母子手帳等を元に家族の方に確認してください。

医療機関の紹介等も行っています。

疾病名	既往の有無	予防接種歴
麻疹(はしか)	有 or 無	2回の接種 有 or 無
風疹(三日ばしか)	有 or 無	
流行性耳下腺炎(おたふく風邪)	有 or 無	5年以内の接種 有 or 無
水痘(水疱瘡)	有 or 無	5年以内の接種 有 or 無
破傷風	—	5年以内の接種 有 or 無

次に該当する学生は医療機関と相談の上、予防接種を受ける事をお勧めします。母子手帳の記録があると確実です。

○麻疹・風疹…過去にかかった事がなく、MR(麻疹・風疹混合)ワクチンの予防接種(2回)を受けていない場合。

○破傷風…破傷風が含まれる3種混合ワクチンと2種混合ワクチンを受けている22歳未満の学生の追加接種は不要ですが、農業実習などのある以下の学部では十分な免疫を得るために追加接種(1回のみ)をお勧めします。追加接種については、入学後も相談のうえ受けることが可能です。

※水痘・流行性耳下腺炎に関してもかかったことのない学生は、医療機関と相談の上、予防接種を受ける事をお勧めします。

8 防火・防災（災害時）について

はじめに

充実した学校活動の基本は、安全・安心です。地震、火災、事故など、私たちの身の回りにはいつ起こるかわからない危険要因が多様に潜んでいます。決められた学内ルールをきちんと守り、災害に強い安全で安心なキャンパスで勉強やクラブ活動ができるようにしましょう。

火災が起きたら

1. 発生直後の行動

- ① 「火災」を早く知らせるため、周りの人たちに大声で「火事だ～！」と叫んで、他の人の協力を呼びかけてください（大きな声を出すということは、周りの人に火災を教えると同時に自分を落ち着かせる効果があります）。
- ② 近くの火災報知機（非常ベル）を押して、警報音を鳴動させてください。非常ベルは屋内消火栓の箱の上部にあります。警報を鳴らすと直ぐに警備員や設備担当者が駆けつけます。
- ③ 非常ベルを鳴らした後は、119番に通報してください。ケガ人、逃げ遅れた人がいる場合は消防にすぐに知らせてください。

■ 119番通報の例

消防庁	通報者
「東京消防庁です。火事ですか？ 救急ですか？」	「火事です」
「消防車が向かう住所を教えてください」	「世田谷区桜丘1丁目1番1号 東京農業大学〇号館〇階です」
「何が燃えていますか？」	「実験室が燃えています」
「ケガ人はいますか？」	「ケガ人はいません」
「逃げ遅れた人はいますか？」	「全員避難しました」
「わかりました。 消防車がすぐに向かいます」	

- ④ 119番通報後は下記へ通報してください。

世田谷キャンパス	警備本部	内線 5555	外線 03 - 3426 - 6087
厚木キャンパス	中央監視室	内線 3100	外線 046 - 270 - 6221

- ⑤ 研究室活動・課外活動中は担当教員、部長、顧問に通報してください。学生課（厚木：学生教務課）への通報も必要です。
- ⑥ 初期消火には消火器が有効な場合があります。近くにある消火器や屋内消火栓を活用し、周りの人たちと協力して消火してください（「消火器の使い方」は次頁参照）。ただし炎が大きくなるなど、危険を感じた場合はすぐに避難してください。

※消火器等の取扱いは、各キャンパスの消防訓練等で指導します。

- ⑦ 残存者の確認後、扉を閉めて避難してください。

2. 避難方法

- ① サイレンが鳴ったら部屋から出て非常放送を聞き、教職員の指示に従って避難してください。
- ② 室内の火災の勢いが強く、身の危険を感じたら扉は閉め、ハンカチや濡れたタオルなどで口や鼻を覆い低い姿勢で避難してください。
- ③ 化学薬品は容器の蓋を閉め、裸火は消し、ガスの元栓、電気器具の電源は切ってから避難してください。また、高圧ガスボンベはバルブを閉鎖してから避難してください。
- ④ 避難する場合はエレベーターは使用せず、一度避難したら二度と現場に戻らないでください。

3. 火災を起こさないために

喫煙

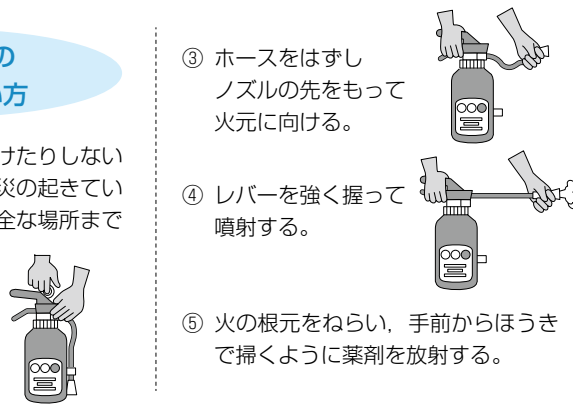
- ① キャンパス内は全面禁煙です。

研究室

- ① 電気・ガス・灯油ストーブなどの持ち込みや使用を禁止しています。
- ② 危険物や化学物質を使用する場合は、担当教員の指導のもと決められた方法・手順を守り、取扱いには十分注意してください。
- ③ 薬品類は指定された場所に保管し、毒劇物は必ず施錠して保管してください。
- ④ 高圧ボンベの搬送や交換は原則として専門業者が行い、やむを得ず自分たちで行う場合は、必ず担当教員の確認を得てください。

火災発生時の消火器の使い方

- ① 消火器を障害物にぶつかけたりしないよう注意しながら、火災の起きている場所近くの消火に安全な場所まで運ぶ。
- ② 安全ピンに指をかけ、上に引き抜く。
- ③ ホースをはずしノズルの先をもって火元に向ける。
- ④ レバーを強く握って噴射する。
- ⑤ 火の根元をねらい、手前からほうきで掃くように薬剤を放射する。



気をつけよう！トラッキング現象 コンセントに溜まったほこりと湿気で発火する現象

〈原理〉

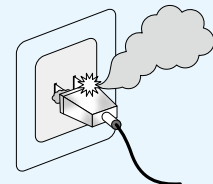
- ① コンセントとプラグの隙間にほこりがたまります。
- ② ほこりが水分を含むことで、プラグの間で放電が起き、微電流が流れます。
- ③ 金属板の間に熱が発生し、樹脂部分を焦がし炭化させます。
- ④ 炭化した部分（導電路〈トラック〉）に電流が流れ、さらに発熱し、発火します。

〈起こりやすい時期〉

ほこりと湿気があれば、いつでも起こりうる可能性があります。特に6月～8月の梅雨時期は発生しやすくなります。

〈予防方法〉

- ① 電源プラグを定期的に掃除し、ほこりをとりましょう。
- ② コンセントとプラグの間に隙間を作らないようにしましょう。



地震が起きたら

大学にいるとき

1. 発生直後の行動

自分の身を守る

- ① 窓際や棚から離れてください。
- ② 机の下にもぐるか、バッグ・衣類などで頭を覆うなどして、落下物から身を守り、揺れが激しい場合は、閉じこめられないようにドアや窓を開け、逃げる出口を確保してください。
- ③ 実験は直ちに中止し、薬品の容器の蓋は閉め、都市ガスのコック、電気器具のブレーカーは閉鎖してください。また、使用中の高圧ガスボンベは、バルブを閉鎖してください。
- ④ エレベーターの中で揺れを感じたら、全階のボタンを押して最寄りの階から屋外へ避難してください。途中で止まった場合は非常ボタンを押し、エレベーター管制室へ連絡するか、通話が可能であれば携帯電話で以下に連絡してください。
世田谷キャンパス：警備本部(03-3426-6087)
厚木キャンパス：中央監視室(046-270-6221)
- ⑤ 広場やグラウンドにいる場合はその場で待機、揺れが収まるのを待ちましょう。

2. 揺れがおさまってからの行動

その場所を動かない

- ① まずは落ち着きましょう。
- ② 天井板の落下や壁にヒビがないか確認してください。
- ③ 火災を発見したら「火事だ～」と大きな声で周りの人へ知らせ、安全を確認し、協力して初期消火をしてください（p.64参照）。
- ④ 出入口を開け、いつでも避難できるようにしてください。
- ⑤ 余震があることを想定しておきましょう。

周りの人の安否を確認する

- ① 負傷者がいれば、協力して応急手当をしましょう。
- ② 建物内から避難してきたら、逃げ遅れがないか協力して確認してください。
- ③ 逃げ遅れの人がいいた場合は、教職員へ連絡してください。
- ④ 逃げ遅れがないことを確認してから、指定する避難場所へ移動しましょう。

避難場所へ避難

- ① 天井からの落下物、ロッカー類の転倒、内壁の亀裂があった場合は避難してください。
- ② 高圧ガスボンベの転倒や薬品類の転落により、ガス液体などが流出した場合は避難してください。
- ③ 火災により煙が充満した場合は煙を吸わないようタオルなどで口と鼻を覆い、扉を閉めて避難してください。
- ④ 揺れが収まってから、非常放送、教職員の指示により避難を開始してください。避難する場合はエレベーターは使用せず、避難口までの最短かつ安全なルートで避難してください。一度避難したら二度と元の場所には戻らないでください。

■大学構内の避難場所

世田谷キャンパス	グラウンド ただし、1号館と農大サイエンスポート、農大アカデミアセンター内にいる学生等は、身の安全を図り、指示があるまでそのまま待機してください。
厚木キャンパス	学生会館・講義棟前広場

3. 帰宅するか、学校に残るか判断する

余震が収まり、落ち着いてから学内外の被害状況や交通状況等を踏まえ、本学で学内に留まらせるかどうか判断し、連絡します。

帰宅する場合は、自宅の安全や交通機関の状況により判断してください。

帰宅する場合

自宅に歩いて帰る場合は、以下を参考にしてください。

- ① テレビ、ラジオなどの正確な情報を得て判断しましょう。
- ② 帰宅する場合は必ず学校に連絡してください。家族の安否を確認し、連絡の取れない人は学校に連絡してください。
- ③ 災害時の避難歩行は10kmで4時間※と遅くなるので、歩行は10kmを目安とし無理をしないように判断してください。

※通常の歩行速度は10kmの場合、2時間半くらいといわれていますから2倍の時間がかかることになります。

- ④ 駅周辺は大混雑となる恐れがあります。そうしたパニックに巻き込まれないよう冷静な行動をとるようにしてください。
- ⑤ 日没後の行動は危険です。夜間は犯罪に巻き込まれないよう単独行動は避けてください。

学校に残る場合

- ① 学校に残る場合は、学校の指示に従い行動してください。
- ② 家族の安否を確認し、連絡の取れない人は学校に連絡してください。
- ③ 長時間に及ぶ場合は、非常用飲料水、食料などを配布します。
- ④ 就寝する場合は就寝場所を指定し、寝具類を配布します。

※本学は、学生の障害とならないよう、帰宅困難者をキャンパス内に受け入れますのでご協力願います。

学外にいるとき

1. 発生直後の行動

- ① 周辺の状況を確認し、身の安全確保を最優先しましょう。
- ② 堀、電柱、自動販売機などから離れ、落下物にも注意してください。

2. 揺れがおさまったからの行動

その場所を動かない

- ① 被害状況を正しく把握しましょう。
- ② 学外にいる場合は、必ず各学科の指導教員へ自分の安否を報告してください。
- ③ 公共交通機関に乗車中は、乗務員の指示に従ってください。

避難場所へ避難

- ① 最も近い公園などの一時避難場所に避難してください。
- ② 避難中は、警察や消防の指示に従ってください。
- ③ 被災状況によっては広域避難場所へ移動してください。

やっておきたい地震対策

1. 学内では

- ① 避難口や避難場所を事前に確認しておいてください。
- ② 避難通路や非常口となる出入口、非常扉、屋内消火栓の周辺には、障害となる物品等は置かないでください。
- ③ 書棚、薬品庫などは転倒や落下を防ぐため、転倒防止金具などで固定してください。
- ④ 冷蔵庫やコピー機などは暴走を防ぐため、暴走防止器具などで固定してください。
- ⑤ 学内には、消火器、屋内消火栓、避難器具を消防法に基づき配置しています。普段から位置を把握し使用方法を習得してください。
- ⑥ 携帯電話が使用できないことを想定し、家族との連絡方法を決めておいてください。
- ⑦ 研究室、クラブ部室等には、停電に備えてランタン、懐中電灯や携帯ラジオを用意しておいてください。

2. 自宅や寮では

- ① 飛散ガラスから身を守るため、ヘルメット、軍手、スニーカーなどを用意しておいてください。
- ② 非常用持出品を決めておき、非常時は持ち出せるようにしておいてください。

非常用持出品の参考例は下記へ

https://www.fdma.go.jp/relocation/bousai_manual/too/tool.html



3. 通学時の備え

- ① 歩きやすい履物で登校しましょう（サンダルやハイヒールは避難時に危険）。
- ② 通学途上から自宅までの徒歩経路を確認しておいてください。
- ③ 身の危険を知らせるための警笛を携帯しましょう（水、菓子、飴、常備薬、懐中電灯、携帯電話の予備電源なども）。
- ④ 事前に家族と相談して避難場所などを決めておいてください。

4. 防災訓練

- ① 本学では毎年、春は地震避難訓練、収穫祭前には初期消火訓練を行います。積極的に参加してください。
- ② 実験研究室などにある薬品や高圧ガスボンベなど、危険物の安全な取扱いについて説明会を定期的を開催しますので積極的に参加してください。
- ③ 毎年行う普通救命講習会は、救急隊到着までの救命処置やAEDの操作を習得できます。取得した「救命技能認定証」は、就職先でも求められます。学生ポータル等でお知らせしますので積極的に参加してください。

自然災害による休講と休校時の課外活動について

- 気象警報（大雨、洪水、暴風、大雪等）の発令により、公共交通機関に影響を及ぼす場合は、通学・帰宅の安全性を考慮して、休講・休校の措置を取ることがあります。学生ポータル、大学ホームページを確認してください。
- 大学が休講・休校時は、課外活動、研究室活動も原則、中止になります。
- 安全確保のため諸活動を中止し、活動指導の立場にある教職員の指示に従ってください。

大地震から自分を守る

大地震が発生したら

身を守る

実験を中止する

消す 逃げる 助ける

被害を知る

机の下にもぐる カバンで頭部を覆う
危険ならすぐ逃げる

火の始末 電源を切る
都市ガスの元栓 高圧ガスボンベのバルブを閉める

出火したら 大声で知らせ初期消火 ケガ人を守る
ドアを閉めて逃げる

閉じ込められないようにドアを開ける
安全を確認し 指示を待つ

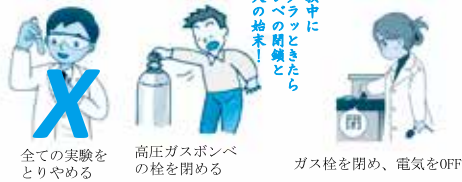
大地震がきたら

●身を守る



机の下にもぐる 頭をかばんで守る ドアを開ける

●実験を中止



全ての実験をとりやめる 高圧ガスボンベの栓を閉める ガス栓を閉め、電気をOFF

大地震がきた後は

●むやみに学外に出ない



むやみに外に出ない 協力して助ける 心臓マッサージとAED

●指示を待つ



非常放送をよく聞いて 家族の安否確認 情報の収集

火災が起きたら

●知らせる



大声で叫ぶ 非常ベルを押す 119番と緊急連絡先へ

●消す



消火器を使う 屋内消火栓を使う

●逃げる



背を低くして 避難は声を掛け合って みんなで協力して

やっておきたい対策

●事前の準備



帰宅路の確認 帰宅用のスニーカー 非常用品

●転倒暴走の防止



金具で固定 コピー機、大型実験機器の固定

●訓練・セミナーに参加



消火訓練 避難訓練 救命講習

あわてず 騒がず 落ち着いて

9 図書館

1 図書館（世田谷キャンパス）

図書館では、授業や研究、あるいは学生生活に役立つ資料をたくさん揃えています。

図書館の開館時間、図書の貸出、返却、その他のサービスを紹介します。

なお、利用日時や設備は変更される場合があります。図書館のホームページや館内掲示で最新情報を確認してご利用ください。

場所と開館時間

（場 所）

農大アカデミアセンター	3階～7階	※ p. 67～71参照
-------------	-------	--------------

（開館時間）

	平 日	土曜日	日曜日・祝日
授 業 期 間 中	9：00～21：00	9：00～17：00	閉 館
定 期 試 験 対 応 期 間	8：45～21：00	9：00～17：00	9：00～17：00
そ の 他 の 期 間	9：00～17：00	閉 館	閉 館

- 大学の休業日や行事等で開館日・開館時間が変更になる場合があります。図書館内の掲示やホームページを確認してください。
- 7月と1月を除き、第3木曜日の午前中は館内整理のため、11時30分から開館します。

入退館

- 3階と6階に出入口があります（土曜日と日曜日の出入口は3階のみです）。
- 入退館には、学生証が必要です。必ず学生証を携帯してください。
- 返却期限を過ぎた利用者は、入館できません。

利用者の注意事項

- 飲食は禁止です。ただし、4、5、7階の1号館側EVホールの携帯エリアでは水分補給のみ可能です。飲食物を図書館内に持ち込むときは鞆や袋にしまい、飲料の持ち込みについてはペットボトル等ふたのできるものに限りです。
- 静粛に利用することが原則です。4階グループ室、学習室、6階コミュニケーションフロアでは談話が可能ですが、大きな音・声を出すことは控えてください。
- モバイル機器での通話は禁止です。ただし、4、5、7階の1号館側EVホールの携帯エリアでは通話可能です。
- 館内で利用した資料は、必ず元の場所に戻してください。場所がわからなくなった場合は、返却台に置くか、図書館スタッフに尋ねてください。
- 濡れた傘を持ち込む場合は、水滴をよく払い、備え付けの袋に入れてください。資料やパソコンを濡らさないよう

うに注意してください。

- 閲覧席に荷物を置いたまま長時間にわたり離席しないでください。荷物をカウンターで預かる場合があります。
- 館内は、全フロア撮影禁止です。

資料検索

- 蔵書検索（OPAC）端末を使って調べてください。
3, 4, 5, 7階にOPAC専用端末があります。また、図書館内設置のパソコンや自宅のパソコン、あるいはモバイル機器からも調べることができます。所蔵館が世田谷キャンパス図書館であることを確認し、請求記号を手元に控えてください。請求票の印刷もできます。配置場所が教員研究室、自動書庫、厚木キャンパス・オホーツクキャンパスのものは、カウンターに問い合わせてください。資料は請求記号順に並んでいます。図書館内掲示の配架マップを参考に、探している資料の請求記号をたどってください。
- 本学に所蔵のない資料は、購入希望を申し込むことができます。ただし、雑誌資料は対象外で、学習・研究に相応しい資料であるかを図書館で判断します。

貸 出

- 借りたい資料と学生証を持って、カウンターあるいは自動貸出機で手続きしてください。

資 料	期 間	冊 数
図 書	2週間	10冊
雑 誌	館内での閲覧のみ	
ノートパソコン	館内での利用のみ	

- 定期試験対応期間は、図書の貸出期間が3日間になり、資料の貸出予約はできません。
- 長期休暇時は、次期の授業開始日が返却期限です。
- 貸出中の資料予約は、カウンター又は、オンラインで申し込みができます。
- 厚木キャンパス・オホーツクキャンパスの資料を取り寄せることができます。厚木キャンパスの資料はカウンター又はオンラインで、オホーツクキャンパスの資料はカウンターにお問い合わせください。

返 却

- 貸出資料は、3階、4階、6階カウンターへ返却してください。
- 閉館時は、1号館1階東側（アカデミアセンター側）出入口に設置した返却ポストに投函してください。
- 貸出中の資料を紛失・汚損した場合は弁償となります。カウンターに申し出てください。
- 返却期限を過ぎた利用者は、入館できません。3階インフォメーションに申し出てください。

他の大学図書館などの資料を利用する時

本学図書館に所蔵がない場合、他の大学図書館などの資料を利用することができます。

(利用方法)

紹介状発行：他の大学図書館などへ直接訪問して資料を閲覧する場合は、事前に訪問先と調整し「紹介状」を発行します。

文献複写：主に学術雑誌に掲載された論文の複写を取り寄せることができます。複写料と送料の実費が利用者負担となります。

現物貸借：図書資料を取り寄せることができます。ただし、図書館内のみでの閲覧利用となります。往路の送料が利用者負担となります。

世田谷6大学コンソーシアム（東京農業大学、国土館大学、駒澤大学、昭和女子大学、成城大学、東京都市大学）

：加盟校の間では、「紹介状」なしで訪問利用できます。学生証持参のうえ訪問してください。図書資料の貸出も可能です。なお、入館を制限している場合がありますので、事前に各大学のホームページ等で確認してください。

パソコンを使ってできること

図書館内に設置されたパソコンは、インターネット利用のほか、農大アカデミアセンター6階コンピュータ自習室のパソコンとほぼ同じアプリケーションが提供されています。また、ノート型パソコンを6階PCカウンターで貸し出しています。図書館内は全域に無線LANが付設されているので、自由に持ち運んで利用できます。利用の際は、「利用者ID」が必要です。必ずネットワークガイダンスを受講し、ルールを守って利用してください。

パソコンから印刷する場合には、ご自身で用紙を持参してください。

また、図書館の主なサービスに下表のものがあります。これらのうち、●印のサービスを研究室や自宅のパソコンから利用する場合は、大学内ネットワークに接続する必要があります。

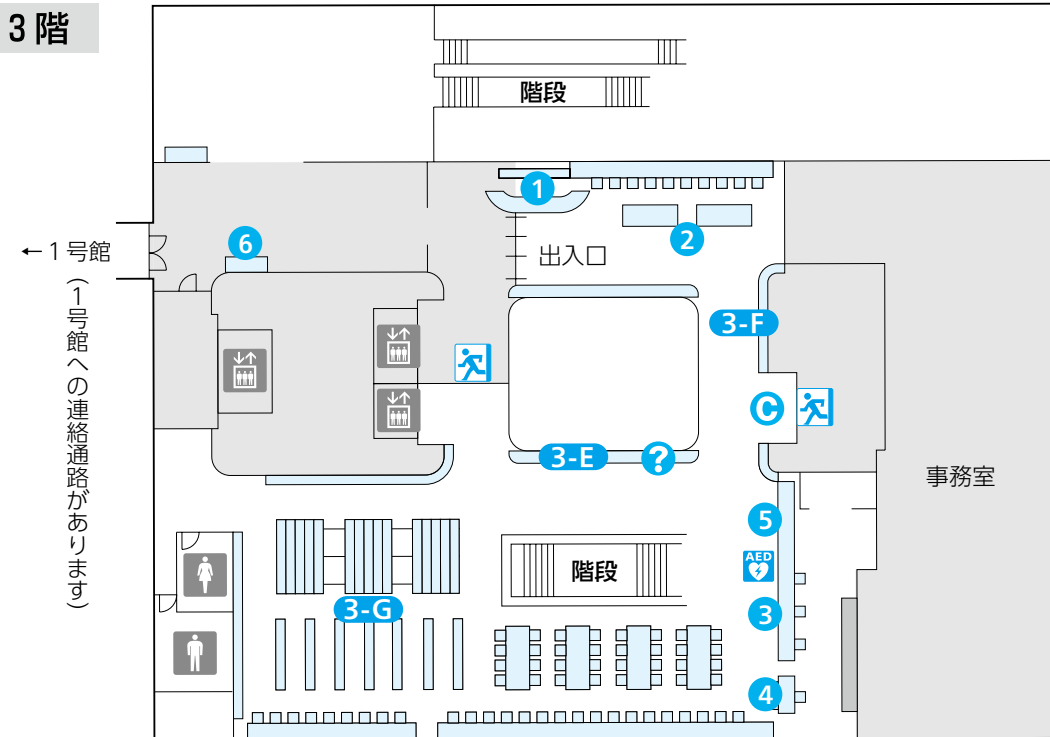
最初に一度リモートアクセスの設定をしてご利用ください。設定の詳細は、カウンターに問い合わせてください。

(図書館内に設置されたパソコンで受けることができるサービス)

	サービスの内容	大学内のネットワークに接続して利用
図書館ホームページ	開館日時の変更や、各種サービス保守停止などのお知らせを掲載しますので、こまめに確認してください。	
蔵書検索(OPAC)	図書館が所蔵する資料を調べることができます。	
文献複写・現物貸借・購入希望の申し込み	オンラインで申し込みができます。用紙での申し込みもできます。	
貸出中資料の予約 厚木キャンパス資料の取り寄せ	オンラインで申し込みができます。カウンターでの申し込みもできます。	
電子ジャーナル	洋雑誌の大部分、和雑誌と図書の一部を電子媒体で提供しています。	●
電子ブック		●
文献検索データベース	学術雑誌に掲載された論文などの文献情報を検索できるデータベースです。	●

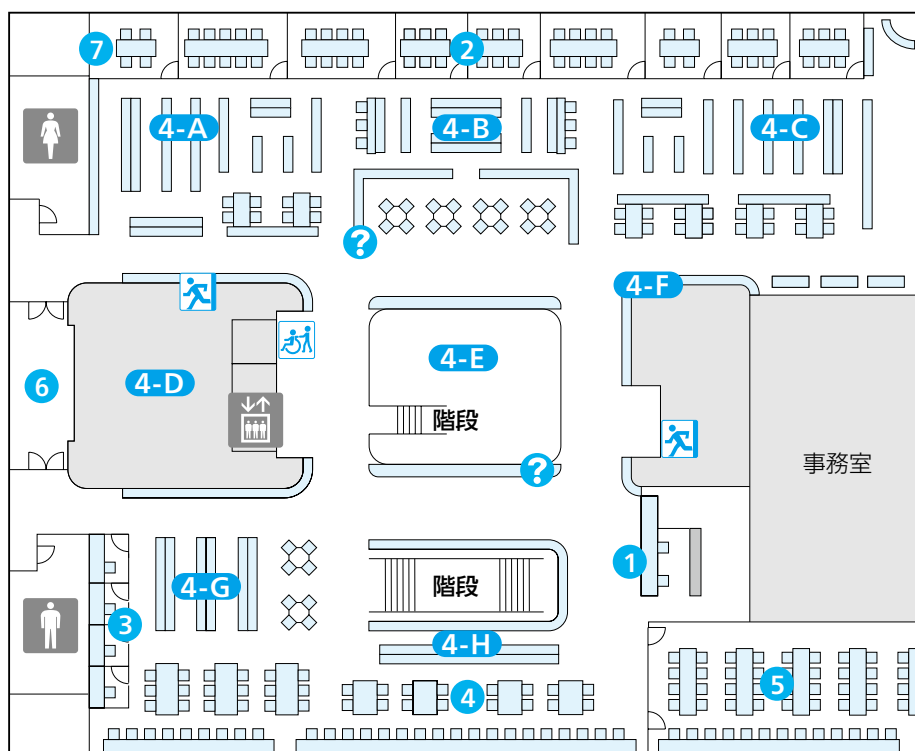
それぞれの詳細な使い方については、カウンターへ問い合わせてください。

設備と資料の案内



- 1** インフォメーション
総合案内です。
 - 2** ブラウジングコーナー
新聞と一般雑誌が並んでいます。図書館内のみで利用できます。
 - 3** メインカウンター
サービスの総合窓口です。自動書庫の資料はこちらに請求してください。
 - 4** レファレンスカウンター
資料の探し方についての相談を受け付けています。
 - 5** 新着図書及び自動貸出機
新規に購入した図書の一部を並べています。自動貸出機はスタッフの手を借りず、自分で貸出処理を行えます。
 - 6** 利用者の声 投函ポスト
より良いサービスのために皆さんからのご意見・質問を受け付けています。
- ?** 蔵書検索 (OPAC) 端末
 - C** コピー機 (コイン式)
 - 3-E** 大型図書
 - 3-F** 一般雑誌, 新着図書
 - 3-G** 参考図書 (和)
辞書・事典・図鑑など。図書館内のみで利用できます。
 - 3-G** 統計資料 (和)
官公庁の発行する年次統計や白書など。図書館内のみで利用できます。

4階



① サブカウンター・自動貸出機

② グループ室

ご利用の場合は 4階サブカウンターに申し込んでください。

③ 視聴覚ブース

図書館で所蔵している視聴覚資料の視聴ができるブースです。持ち込みの資料は利用できません。4階サブカウンターに申し込んでください。

④ PCコーナー

デスクトップパソコン16台とプリンタがあります。

⑤ 学習室

グループ学習ができます。談話が可能で申し込みは不要です。

⑥ 携帯エリア

携帯端末の利用と飲み物はこちらをご利用ください。

⑦ ダイバーシティールーム

? 蔵書検索 (OPAC) 端末

4-A 和書－自然科学分野

4-B 指定図書

教員が指定した資料。
学科ごとに並んでいます。

4-C 和書－自然科学分野

4-D 教員著書

本学教員の著作物が並んでいます。
館内閲覧のみですが、同じ資料が請求記号順の別の場所に並んでいるので、貸し出しはこちらの資料を利用してください。

4-D 視聴覚資料

DVDやCDの資料です。視聴覚ブースのほか図書館内のパソコンでも利用できます。

4-E 大型図書

4-F 新書・超大型図書

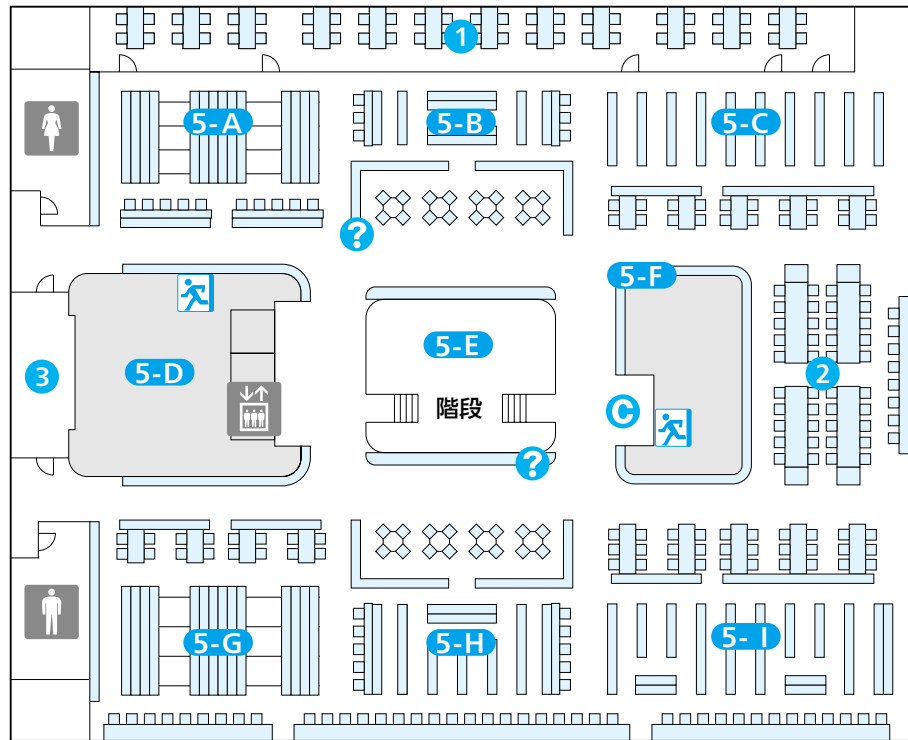
岩波新書、中公新書、ブルーバックス、サイエンス・アイ新書が番号順に並んでいます。

4-G 和・洋雑誌

製本する前の学術雑誌がタイトル順に並んでいます。
図書館内のみ利用できます。

4-H 紀要・研究報告

5階



① 静寂エリア

静かに資料の閲覧や学習を行う場所です。パソコン・電卓など音の出る機器は利用できません。

② PCコーナー

デスクトップパソコン40台とプリンタがあります。

③ 携帯エリア

携帯端末の利用と飲み物はこちらをご利用ください。

④ 蔵書検索 (OPAC) 端末

⑤ コピー機 (プリペイドカード式)

プリペイドカード自動販売機

5-A 製本雑誌 (和)

1980年以前の製本雑誌は地下の自動書庫にあります。

5-B 和書—総記・哲学

5-C 和書—社会科学

5-D 和書—言語

5-E 大型図書

5-F 和書—地理

5-G 製本雑誌 (和)

1980年以前の製本雑誌は地下の自動書庫にあります。

5-H 和書—技術・工学

5-I 和書—産業



① コミュニケーションフロア

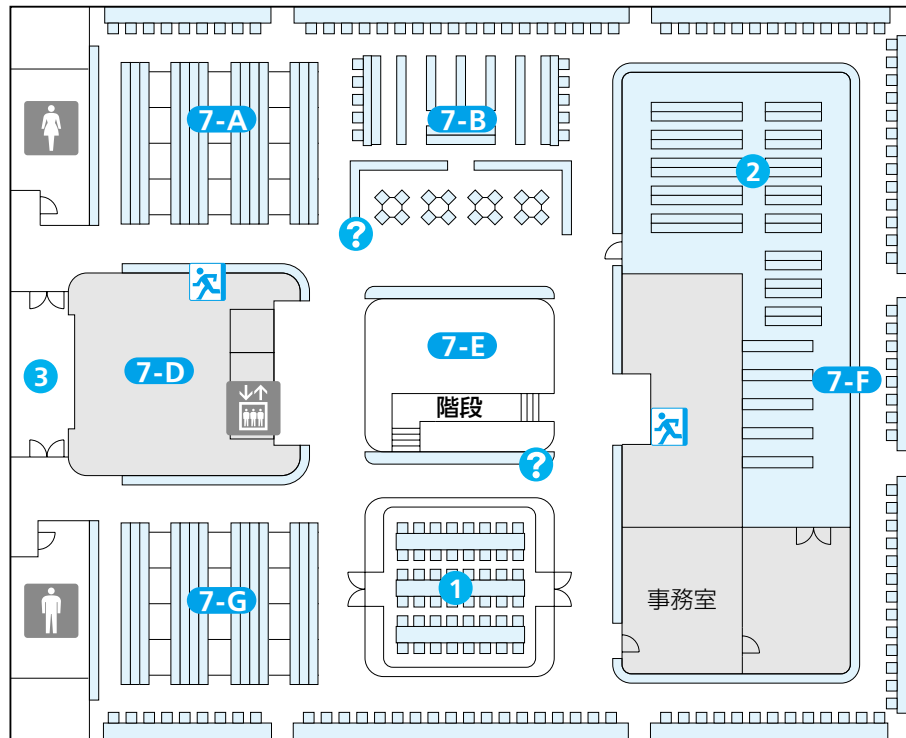
デスクトップパソコン20台とプリンタがあります。可動式の机と椅子があるフロアでは、壁面へのプロジェクタ投影も可能です。グループ学習やプレゼンテーション活動に利用できます。

② PCカウンター

図書館内で利用できるノート型パソコンを貸し出します。その他、プロジェクタやビデオカメラなどの機材を貸し出します。

6-F 就職関連

7階



① プレゼンテーションルーム

図書館や大学の主催行事に使用します。
この部屋の貸し出しは教職員に限ります。

② 大学史資料室・貴重書室

本学の歴史にまつわる資料や、貴重な古い資料を
保管しています。直接の入室はできませんが、
蔵書検索（OPAC）の結果が該当資料の場合は、
3階メインカウンターへ問い合わせてください。

③ 携帯エリア

携帯端末の利用と飲み物はこちらをご利用ください。

④ 蔵書検索（OPAC）端末

7-A 製本雑誌（洋）、統計資料（洋）

1980年以前の製本雑誌は地下の自動書庫にあります。

7-B 和書—芸術・美術・文学

7-D 参考図書（洋）

7-E 大型図書

7-F 和書—歴史

7-G 製本雑誌（洋）・洋書・参考図書（洋）

2 農学部図書館

農学部図書館は、図書館としての機能と、学内LAN等情報基盤設備の管理・運営部署としての機能の両方を担っています。1998年4月に世田谷キャンパス図書館本館の分室として設置されましたが、2004年4月から「厚木学術情報センター」としてスタートし、2020年4月より「農学部図書館」に名称変更しました。

場所は本部棟の3階、明るい閲覧室からは眼下に広がる厚木市街を見渡すことができます。

当館では、多様化・高度化していく農学分野の専門知識を学ぶための最新の図書資料や情報を中心に収集し教育・研究のサポートを行っています。3キャンパスの図書館間はオンラインで結ばれ、資料の相互貸借ができるようになっています。2001年6月からは厚木市と相互利用協定を結び、市立図書館の蔵書65万冊の貸出も受けられることになりました。DVD・ビデオ教材の視聴も可能です。

これからも、利用者の声を反映した図書館づくりを継続していきますので、利用者みなさんもカウンタースタッフに気軽に声をかけてみてください。

図書館利用について

■利用案内

開館時間（平常授業期間中）

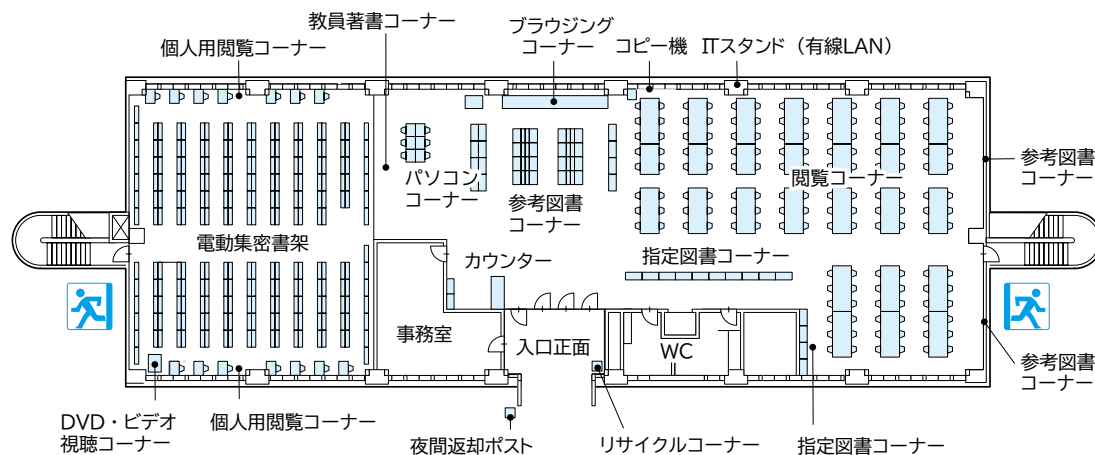
月曜日～金曜日	9:00～18:00
土曜日	試験期等のみ開館

休館日

<ul style="list-style-type: none"> ・日曜日および国民の祝日 ・大学が定めた一斉休暇 ・法人記念日（3月6日） ・その他臨時に休館が必要な場合
--

休業日や行事等で開館日や開館時間、貸し出し期間等が変更になりますので、図書館内の掲示やホームページで確認してください。

■配置図



■どんな方法で利用できるの？





- 図書と雑誌はすべて、利用者みなさんが自由に手にとって読むことのできる「開架（電動集密書架）」形式です。利用した後は返却台へ戻し、持ち帰って読みたい場合はカウンターで貸出手続きをしてください。その際、学生証が必要です。なお、返却は期限日までにカウンターへ戻してください。閉館時は夜間返却ポストへ。また「検索端末」で見つけた世田谷キャンパス図書館の資料や文献複写の取り寄せ、世田谷キャンパス図書館に直接行って借りた図書を、農学部図書館で返却することも可能になっています。
- 学術論文・記事や図書などを調べるための目録や索引誌・抄録誌などの二次文献検索も行っています。

■その他のサービスについて

- 学外文献複写サービス…他大学図書館・研究機関の資料室などから、雑誌記事や図書の部分複写を取り寄せる（複写代・郵送料などは利用者負担）。
- 学外図書の取り寄せ…館内閲覧。（送料の半額を利用者負担）

- 紹介状の発行……………他大学図書館などへの利用依頼と紹介状の発行。
- 所蔵館調査……………国立情報学研究所とのオンラインによる所蔵館調査。

■ラベルでわかる本の種類

オレンジ又は紫  	参考図書（事典類） 一般・学術図書	図書館内での閲覧のみ
グレー 	指定図書 （先生が授業のサブテキストとして指定したもの）	合計10冊2週間の貸出 （試験期間・一斉休暇中に変更あり）
赤 	上記のうち禁帯出ラベルの貼ってある本はすべて図書館内での閲覧のみ	

■ルールとマナーを守ってお互いに心地よい利用環境を作りましょう

- 資料は大切に取り扱い、返却期限日を守りましょう。夜間返却ポストに入らない資料は、直接カウンターに返却してください。
- 館内では静粛に。携帯電話の通話禁止。館内ではマナーモードに。飲食と喫煙の禁止（飲食物は机の上に置かない）。

情報システム（コンピュータ）利用について

- 利用者ID、パスワードについては情報教育センターのホームページを参照してください。
パスワードの再発行は、本部棟3階の農学部図書館で受付けています。

■パソコンを利用する

名称	場所	利用時間等
コンピュータ自習室（56台）	本部棟2階	図書館開館日の8：00～19：50
図書館内 パソコンコーナー（9台） 貸出ノートパソコン（10台）	本部棟3階 図書館内	図書館開館時間内のみ利用可
コンピュータ演習室	第二講義棟2階 2201	授業のための施設ですが、臨時に開放する場合があります。
無線LANを利用する	①研究棟 ②本部棟…レストランけやき（1階）／コンピュータ自習室（2階）／図書館（3階） ③講義棟…各教室／トリニティホール／ホワイエ（M2階） ④第2講義棟 ⑤学生会館 ⑥実験実習棟 ⑦体育館 ⑧生き物連携センター	
ITスタンド：有線LAN（4席）	本部棟3階 図書館内	図書館開館時間内のみ利用可。

利用方法については、世田谷キャンパス、情報教育センターの利用方法と同じです。
ノートパソコンはカウンターで学生証と引き換えに貸し出します。館内のみでの利用となります。

■アクティブラーニングスペース

研究棟2～6階の共有スペースに設置したプロジェクターや、電子黒板を使って、自由にプレゼンテーションやグループディスカッションができます。
※各施設はメンテナンス等のため、臨時に利用できない場合があります。

10 進路相談・就職支援

1 目標をもった学生生活のために

大学卒業は人生の大きな節目です。大学生活は、社会に第一歩を踏み出すための最後の準備段階ともいえます。一生を左右する非常に大切な大学生活を漫然と過ごすことなく、目標を持って有意義なものにしましょう。

また、就職活動では、自分が社会とどのように関わりたいかを考えることが大切です。そのためには、自分がどのような人間なのか、自分は将来何をしたいのかを理解することが大切です。

一方、企業は、学力、知識、専門力、技術力の習熟度だけで採用するわけではありません。社会人基礎力と言われる「前に踏み出す力（主体性など）」、「考え抜く力（課題発見力など）」、「チームで働く力（傾聴力など）」がしっかり備わっているかを重視します。

日頃から勉学に励み、知識、教養、専門性を身につけるだけでなく、課外活動に積極的に参加し、ボランティア活動やアルバイトをすることで、責任ある行動を積み重ね、様々な出会いを通して、人間性を磨いていくことが必要です。将来に向けての目標に加えて、今の自分を向上させ成長させるための目標を自ら作り出していきましょう。

2 就職支援を行う「キャリアセンター」（厚木）と「キャリアセンター事務課」（厚木）

学年に応じた講座やガイダンス、各自の進路に応じた、公務員、教員などの試験対策講座を実施しています。

学年を問わずキャリア（将来の進路や職業等）に関する質問や相談を随時受け付けています。

スケジュール（2022年度参考）

プログラム・講座など	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1. フレッシュマンセミナー								
2. インターンシップ								
3. キャリアデザイン								
4. ビジネスマナー								
5. 就職支援プログラム								
6. 公務員講座								
7. 企業セミナー ※1								
8. 国際インターンシップ ※2								
9. 教員採用試験対策講座（教務課）								

※1 1, 2年次の参加可能なプログラム、セミナーもあります。

※2 2022年実施なし

支援内容

1. フレッシュマンセミナー	<ul style="list-style-type: none"> 充実した大学生生活と学業のために学科に合わせて実施する大学1年次の必修科目です。 キャリア教育も項目に含まれます。
2. インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> 社会とは何か、仕事とは何かを体験し、社会人としての自分を知る就職体験制度です。
3. キャリアデザイン	<ul style="list-style-type: none"> 大学2年次の学部共通選択科目。実践的な講座を中心に、自己探求、自分づくり、自分磨きを行いキャリア形成にアプローチします。
4. ビジネスマナー	<ul style="list-style-type: none"> 大学2年次の学部共通選択科目。社会人としての基礎マナーを実践的に学び、身につけます。
5. 就職支援プログラム	<ul style="list-style-type: none"> 大学3年次に実施する就職支援のためのガイダンスおよびセミナーです。主な内容は下記の通りです（1, 2年生を対象としたガイダンスも実施しています）。 <ol style="list-style-type: none"> ①インターンシップ インターンシップの探し方、参加に向けた準備について説明します。 ②自己分析・自己PR 自分の特徴や長所・短所、価値観を把握・分析することを自己分析といい、就職活動のための自己分析の手法、自己PRの考え方、書き方についてレクチャーします。 ③エントリーシート 学生が企業の採用試験を受けたいと意思表示することをエントリーといい、多くの企業が独自のシートを作成しています。その書き方について、実践的に指導します。 ④筆記試験対策 企業が採用試験に課すことの多い一般常識問題の解説と模擬テストや、論理的思考力と数量的処理能力を問う適性検査の対策と模擬テストを実施します。 ⑤面接・グループディスカッション対策 個人面接や集団面接、グループディスカッションなどの種類に合わせた心構えや実際の動作を指導します。 ⑥Uターン・Iターン 居住地または出身地以外の地域への就職を希望する学生に向けたガイダンスです。また、各県から担当の方を招き、相談会を開催します。 ⑦業界研究会 業界（農業団体、食品、医薬品、種苗、建設、鉄道等）ごとに企業を招き、業界ならではの特徴、企業にとって魅力がある学生像などについてレクチャーしていただきます。
6. 公務員講座	<ul style="list-style-type: none"> 国家公務員、地方公務員等のレベルと時期に応じた対策講座を開講します。現職公務員を招いたガイダンス、模擬試験なども実施します。
7. 企業セミナー	<ul style="list-style-type: none"> 企業の採用担当の方による、企業セミナー（説明会）を開催します。例年、本学学生を積極的に採用したいという多数の企業が参加しています。
8. 国際インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> グローバルな人材が求められる中、海外でのインターンシップに参加することによって世界とのつながりを最前線で体感できます。また、海外で働く現役社会人による講演や職務研修を通し、今後のキャリア形成のヒントを掴みます。
9. 教員採用試験対策講座 (教務課)	<ul style="list-style-type: none"> 大学の教職課程を履修している学生を対象に、教員採用試験の突破をめざして、面接指導、論作文指導、模擬授業、教育法規などを中心に実践的な内容で実施します。

以上の支援内容のほかにも、就職活動に役立つ講座を各種用意しています。

自分の希望に沿って選択し、レベルアップを図ることができます。

その他の支援体制

農大キャリアナビ	<ul style="list-style-type: none"> • 本学に寄せられた企業からの求人データを、学生がインターネットで自由に検索、閲覧できるシステムです。求人票はもちろんのこと、他にも最新トピックス、セミナー情報、卒業生情報、就職活動体験記などの役立つ情報を豊富に掲載しています。 また、マイスケジュール管理やインターンシップ情報の入手もできます。学生ポータルよりログインできるので、定期的に確認して活用してください。
進路希望登録	<ul style="list-style-type: none"> • 卒業年次の前年（大学院M1・学部3年）に農大キャリアナビに進路希望登録を行います。就職、進学に関わらず全学生が登録します。就職を希望する方は「職業安定法」による義務となります。未登録者は大学から就職斡旋や推薦書等の発行を受けることができません。この登録は進路指導の重要な資料となります。
資料コーナー	<ul style="list-style-type: none"> • キャリアセンターでは就職活動に有用な資料を多数備え、新聞、会社案内、参考書、情報誌などを自由に閲覧することができます。また、パソコンも設置し、学生の利用に充分対応できるよう努めています。
個別進路相談	<ul style="list-style-type: none"> • 進路や就職活動についてわからないこと、不安なことがあれば、どんな些細なことでもかまいませんので、キャリアセンターを利用してください。提出書類の書き方のアドバイスや添削なども随時行っています。 • また、外国人留学生の日本国内での就職支援や、障がいをもつ学生へのサポートも個別に行っています。
面接練習	<ul style="list-style-type: none"> • 就職支援プログラムで面接対策について取り上げるほかに、予約制で個人面接の練習をすることができます。 • 予約は農大キャリアナビから行ってください。
進路報告登録	<ul style="list-style-type: none"> • 進路が決定した際は農大キャリアナビに進路登録を行います。就職活動の体験記もあわせて登録してください。これらの内容は、後輩の就職活動に大変参考になります。

11 研究施設・農場・博物館

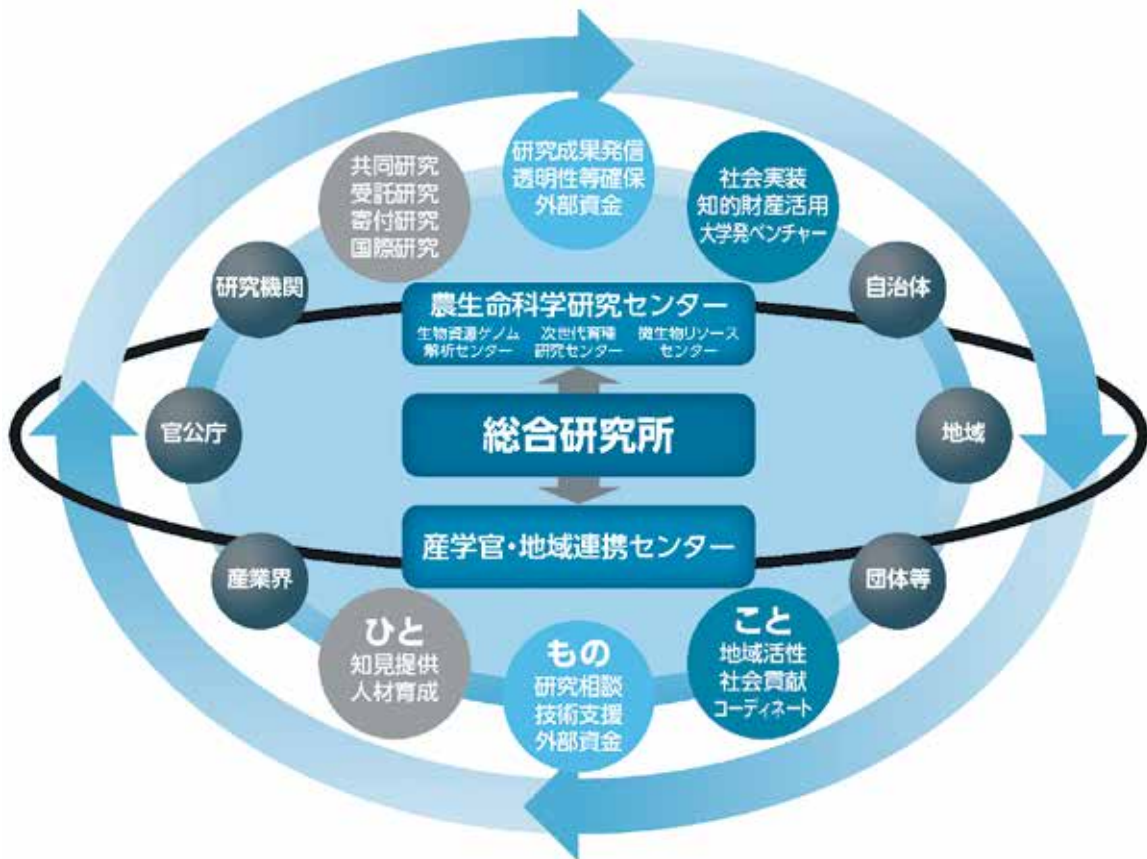
1 総合研究所

■所在地：世田谷キャンパス 15号館2階

総合研究所は、本学の3キャンパスにわたる研究の活性化を推進し、その研究成果を社会に積極的に還元することにより大学の社会貢献を果たすことを目的に、研究活動全般の受発信窓口として設置された機関です。本学の戦略的研究を企画し各種プロジェクトを推進するとともに、研究上求められる様々な保安体制の維持管理の普及に関する活動を行っています。また、共同研究や受託研究を通じて、国内外の研究機関や産業界との連携における本学の研究センター的な役割を担っています。

東京農業大学
総合研究所
TOKYO NODAI RESEARCH INSTITUTE

組織と役割



2 農生命科学研究センターと産学官・地域連携センター

農生命科学研究センター

農生命科学研究センターは、総合研究所の長期的かつ戦略的なビジョンのうち、研究に係る企画の推進及び本学研究者への支援等を行っています。主に、研究戦略に基づく研究プロジェクトの企画と実施による大学全体の研究力の向上、研究支援機能の充実、研究成果の積極的な配信と実用化の推進を目的としています。

農生命科学研究センターには以下の3つのセンターが置かれています。

(1)生物資源ゲノム解析センター

本学が最先端研究の一つと位置づける、農学分野を主としたゲノム解析研究を企画・推進するための全学組織です。文部科学省の私立大学戦略的研究基盤形成支援事業の実績を踏まえ、文部科学大臣から特色ある共同利用・共同研究拠点の認定を受け、国内の農学分野におけるゲノム解析拠点としても重要な役割を担っています。

(2)次世代育種研究センター

ヒトの健康増進や持続可能な農業の確立などを目的としたゲノム編集技術等を活用して、新しい機能を持つ植物（作物）を作出するための研究を支援する研究施設です。本施設が学生の研究支援や企業との共同研究に積極的に利用される研究拠点となることを目指しています。

(3)微生物リソースセンター

研究・応用利用に関わる重要な微生物株を保存・管理すると共に、有用微生物の探索、保存、利用に関する教育研究手法の開発を行っています。学内外の研究者や利用者の要望に応じて分譲し、微生物の応用に関する研究を支援しています。現在、保有している微生物は、細菌・酵母・糸状菌で、合わせて約7,700株におよびます。

産学官・地域連携センター

産学官・地域連携センターは、東京農業大学の特色である食料、環境、健康、エネルギーなどの教育・研究資源を活用して、企業、大学、地域産業、および自治体との戦略的な企画と推進を行う全学組織です。2023年3月末現在の連携先は、自治体54件、JA・協同組合・連合会等17件、企業45件、研究機関19件、産学官8件、計143件となっています。

3 農 場

大学には伊勢原農場（棚沢圃場）・富士農場・網走寒冷地農場・宮古亜熱帯農場の4農場が設置されていますが、伊勢原農場（棚沢圃場）・富士農場は農学部、網走寒冷地農場は生物産業学部、宮古亜熱帯農場は国際食料情報学部それぞれ所属しています。

農場を使用して農業実習や演習・実験を実施している学科は、農学部全学科、生命科学部分子生命化学科、地域環境科学部生産環境工学科および地域創成科学科、国際食料情報学部国際農業開発学科および国際食農科学科、生物産業学部全学科であり、教職課程の「栽培」実習などでの使用もあります。実習は、各学科の教育的効果を配慮しながら学科教員や農場教職員等が指導にあたっています。

農 場	所属する学部
伊 勢 原 農 場 棚 沢 圃 場 富 士 農 場	農 学 部
宮 古 亜 熱 帯 農 場	国 際 食 料 情 報 学 部
網 走 寒 冷 地 農 場	生 物 産 業 学 部

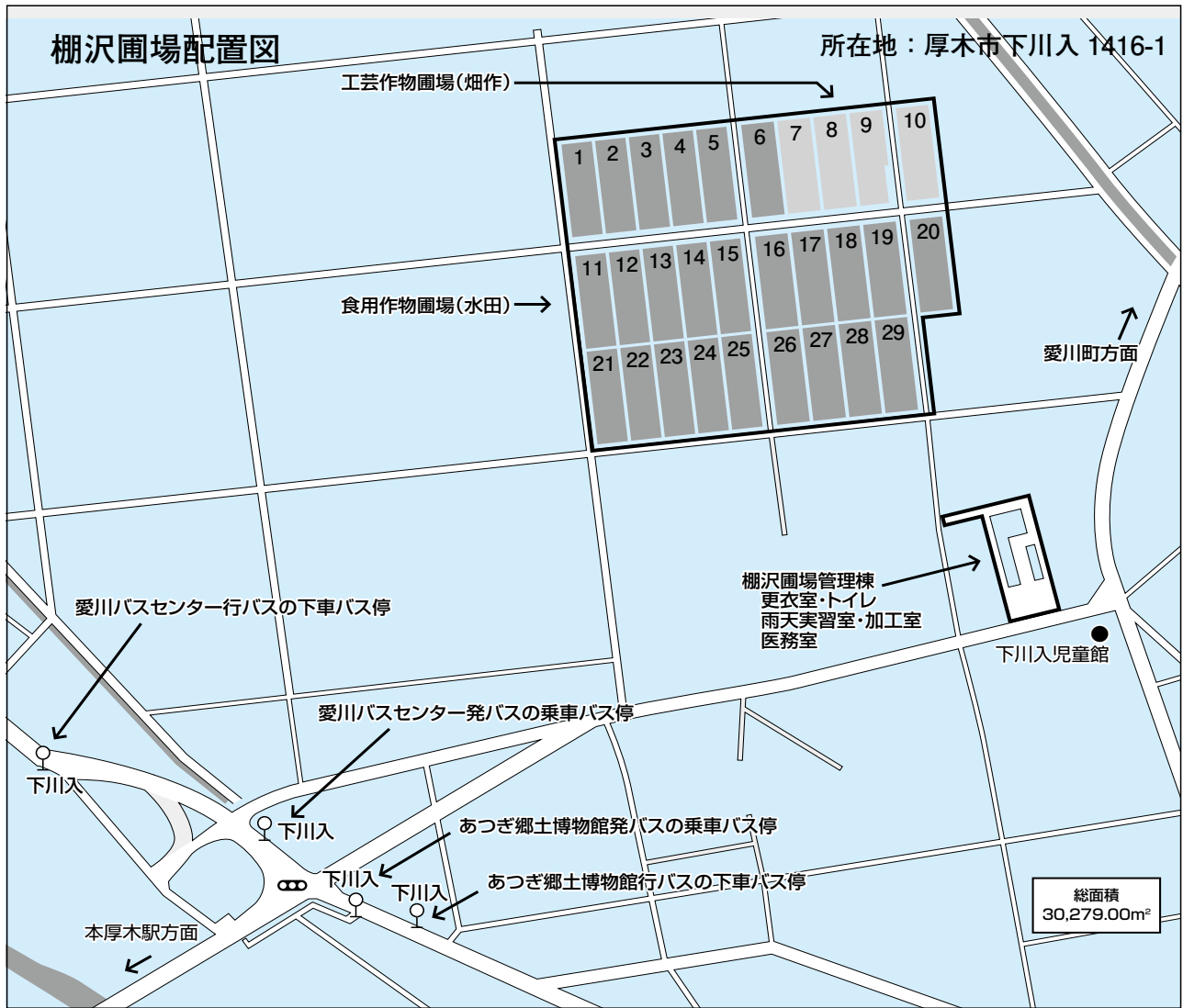


伊勢原農場（棚沢圃場）

伊勢原農場は小田急小田原線伊勢原駅から北西約3kmに位置し、大山・丹沢山系の南東麓の台地にあります。厚木キャンパスからは車で20分ほど南西に進んだ位置になります。農場の用地は約3haで、温暖な気候のもとで園芸作物を中心に集約された農場として利用されています。この平坦な地と棚沢圃場を合わせて、伊勢原農場と呼んでおり、園芸分野（野菜、花卉および果樹）と作物分野（食用作物および工芸作物）の5部門を擁し、東京農業大学における農業実践教育の中心的役割を担っています。伊勢原農場は農学的研究と東京農業大学に在籍する学生が行う実習（基礎実習、専門実習、学科主体の実験や演習、グリーンアカデミーのカリキュラム）のための施設で、学科教員、農場教員および技術職員はこれらの実践的カリキュラムを実施するために密接な協力体制をとっています。また、タイカセサート大学や中国農業大学の海外学生の実習も受け入れています。

棚沢圃場は伊勢原農場から北東約15kmに位置し、水質の優れた中津川水系の用水が利用できる厚木市棚沢地区にあります。総面積は約3haで、水稻を主として、ムギ類、マメ類などの食用作物とチャ、コンニャク、サトウキビなどの工芸作物に関する実習と試験研究を行っています。





伊勢原農場・棚沢圃場発着路線バス時刻表

○伊勢原駅発、伊勢原農場行バス時刻表

伊勢原駅北口 (出発時刻)	東京農大 伊勢原農場前 (到着予定時刻)
8:40	8:56
9:35	9:51

○伊勢原農場発、伊勢原駅行バス時刻表

東京農大 伊勢原農場前 (出発時刻)	伊勢原駅北口 (到着予定時刻)
15:05	15:23
16:05	16:23
17:05	17:26

○本厚木駅発、棚沢圃場(下川入バス停)行バス時刻表

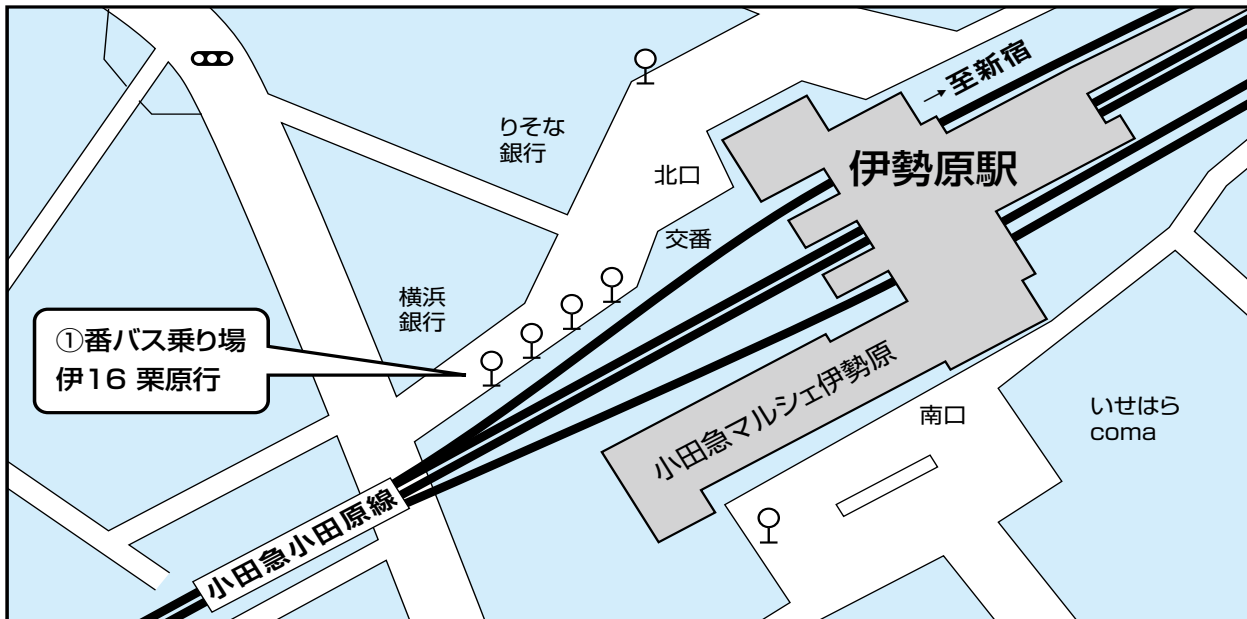
本厚木駅 (出発時刻)	下川入 (到着予定時刻)	系統
7:42	8:12	あつぎ郷土博物館行
8:02	8:32	あつぎ郷土博物館行
8:07	8:34	愛川バスセンター行
8:40	9:07	あつぎ郷土博物館行
8:47	9:11	愛川バスセンター行
9:07	9:34	あつぎ郷土博物館行
9:22	9:46	愛川バスセンター行
9:40	10:07	あつぎ郷土博物館行

○棚沢圃場(下川入バス停)発、本厚木駅行バス時刻表

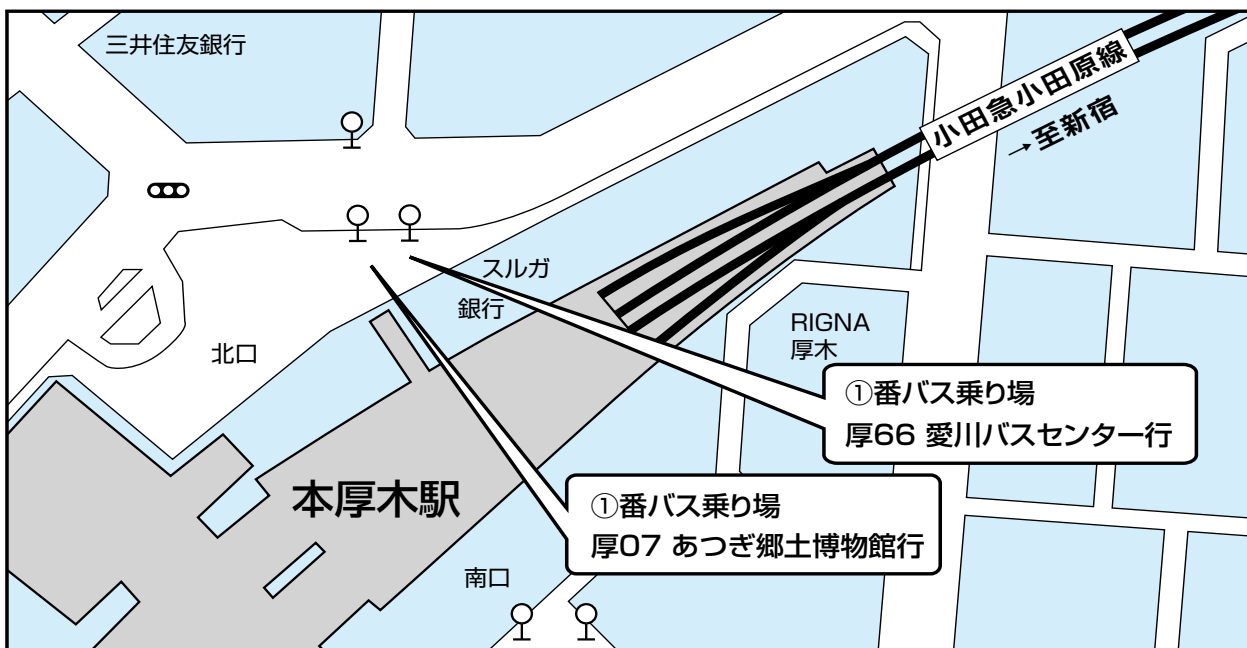
下川入 (出発時刻)	本厚木駅 (到着予定時刻)	系統
12:26	12:53	あつぎ郷土博物館発
12:55	13:24	愛川バスセンター発
13:11	13:38	あつぎ郷土博物館発
13:55	14:24	愛川バスセンター発
14:01	14:28	あつぎ郷土博物館発
14:55	15:24	愛川バスセンター発
15:01	15:28	あつぎ郷土博物館発
15:55	16:27	愛川バスセンター発
16:01	16:34	あつぎ郷土博物館発
16:40	17:13	愛川バスセンター発
16:56	17:29	あつぎ郷土博物館発
17:25	17:58	愛川バスセンター発
17:51	18:24	あつぎ郷土博物館発

注) 路線バスはダイヤ改正する場合がありますため、最新のバス時刻表を確認してください。

伊勢原農場行バス乗り場（小田急伊勢原駅）



棚沢圃場行バス乗り場（小田急本厚木駅）



下車バス停（「下川入」下図バス停マーク）

「下川入」バス停は4カ所あり、「厚07」系統と「厚66」系統とでバス停の位置が異なるので注意してください。



富士農場

富士農場は、静岡県富士宮市朝霧高原に位置し（海拔816m）、霊峰富士のパノラマが広がる富士箱根伊豆国立公園の一角を構成しています。

本農場は、昭和16年本学の富士修練農場として開設され、昭和40年代から畜産実習の充実を図るために整備が進み、昭和59年から平成2年度にかけて当時の厚木農場（現在の農学部厚木キャンパス）の牛部門、養豚部門、家禽部門が全面的に移設・統合されました。総面積は33haを有し、研究・教育施設3haと牧草地12ha、森林原野18haで構成され、畜産に関する実習および研究だけでなく、野生動物や昆虫に関する研究等にも利用されています。

現在、酪農部門ではホルスタイン種をメインに、ジャージー種、ブラウンスイス種、エアシャー種、肉牛部門では黒毛和種をメインに褐毛和種を、養豚部門では欧米改良種の大ヨークシャー種、中ヨークシャー種、バークシャー種、デュロック種の他これらの交雑種を、家禽部門では採卵鶏、ホロホロチョウの他、天然記念物の日本鶏等を飼養しています。

本学学生の実習や卒論研究の他に、小、中、高校生の体験学習や、本学が開催している東京農大オープンカレッジ講座の体験学習、国際協力機構（JICA）の研修生の受け入れ、青年海外協力隊の派遣前研修、教育後援会、本学海外協定校の農場見学等にも活用されています。さらに、富士農場周辺地域は西富士開拓酪農地帯であり地元農業関係者と密接に連携を取っています。



富士農場研修センター



学生による放牧地への牛追い

宮古亜熱帯農場

沖縄県宮古島市城辺字福里72-2

本農場のある沖縄県宮古島は、北緯24度から25度、東経124度から125度の間に位置し、沖縄本島と台湾のほぼ中間にあります。年平均気温は23℃、平均湿度80%と亜熱帯海洋性気候に属し、島は年間を通して緑に包まれ、島は色とりどりのサンゴ礁にかこまれています。このように豊かな自然に恵まれた宮古島は、観光地としてはもちろんのこと、全日本トライアスロン大会の開催地としてスポーツアイランドとして知られています。また、近年では風力発電、太陽光発電（メガソーラー発電）、さとうきび残渣を利用したバイオエタノールプラントの研究施設を有するなどエコアイランドとしても注目されています。

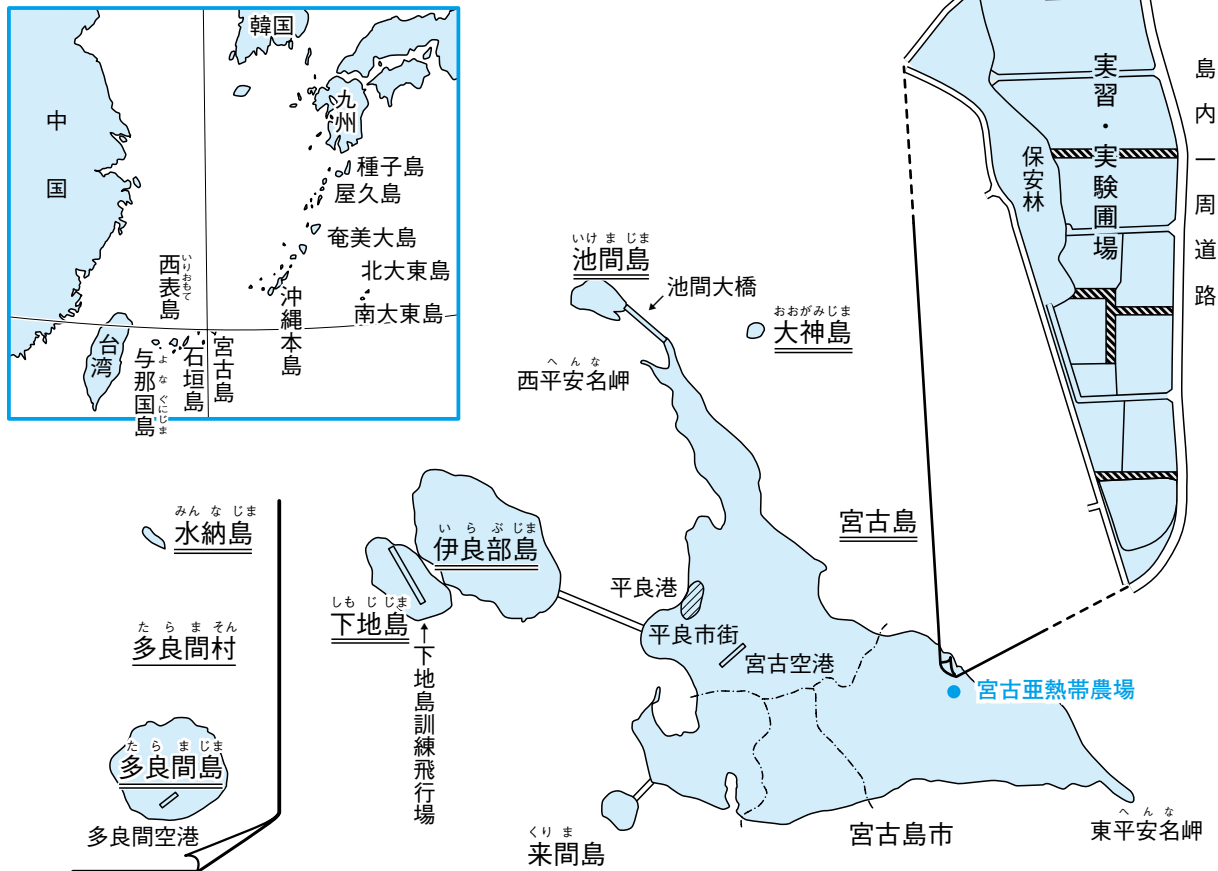
現在宮古島では、農地の基盤整備事業をはじめ、世界的にも珍しい地下ダムの建設、無料で渡れる橋では日本一の伊良部大橋（3,540m）、下地島空港の開港、総合室内体育施設など各種公共施設の整備が進められています。島の基幹産業である農業に関しては、地下ダムの水を利用した灌漑施設の整備により基幹作物であるサトウキビや葉タバコ、施設園芸（マンゴーや野菜類）が盛んになってきています。

宮古亜熱帯農場はこのような環境下で、熱帯農学に基づく熱帯・亜熱帯農業の実習教育と試験研究を行うことを目的として設置されました。本農場は、宮古島の地域自治体等との協力により、地域農業の発展や農業生産環境の保全を共に考え、これらの活動を通じ地域と共に歩むことを基本姿勢のひとつとしています。農場の面積は約9.5haで、現在、農場施設として管理研究棟、学生宿泊棟（72名収容）、研究者宿泊棟、農機具収納舎、大型冷蔵庫、職員住宅及び育苗ハウスが設置されています。農地は、防風林に囲まれ、圃場ではヤマイモやサトウキビなどの熱帯作物、温室内ではマンゴーなどの熱帯果樹が栽培され実習や研究に利用されています。また、ヤマイモやタロイモなどは日本でも最大規模の遺伝資源を有し、その他にコーヒー（アラビカ種）の主要品種も有しています。教育面では、国際農業開発学科の学生が農家の協力のもとで毎年1週間の実習を行うほか、国際食農科学科のフィールドスタディも実施しています。教員や大学院生の研究、学部学生の卒業論文研究、また、協力隊を志望する農大卒業生向けの農業研修（3-6カ月）なども行っています。

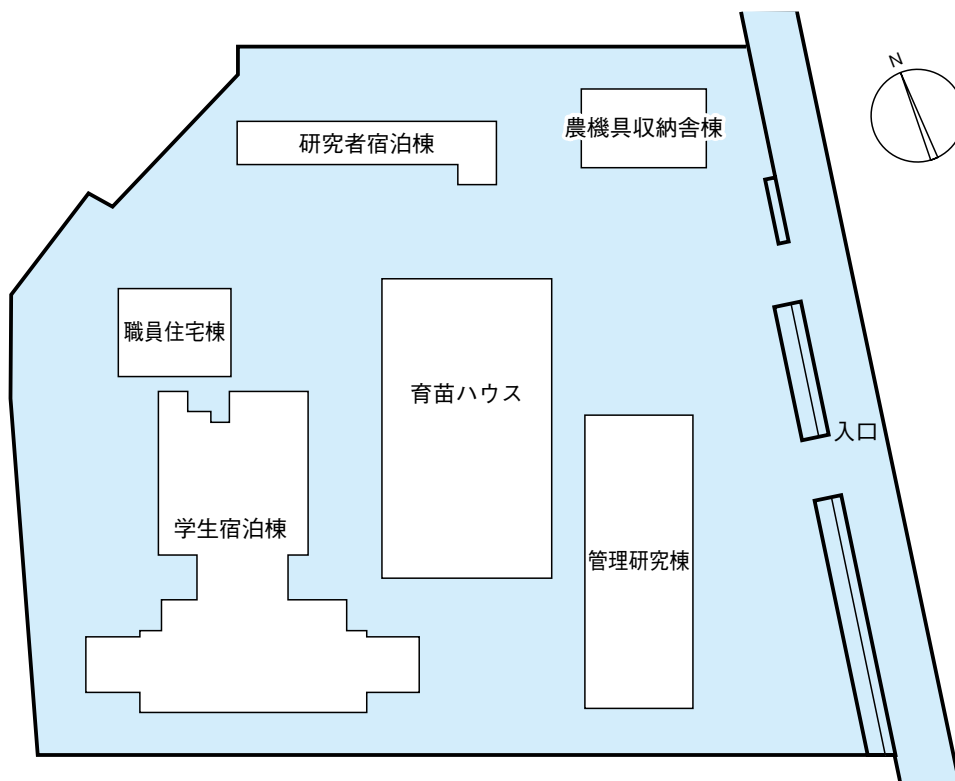
本農場における熱帯農業や熱帯の食料生産環境に関する幅広い研究教育の実施は、わが国が世界から期待されている開発途上国との国際協力活動においても、とりわけ熱帯地域の農業開発協力を携わる人材育成にも大きく貢献し得るものとなっています。



宮古亜熱帯農場案内図



宮古亜熱帯農場施設配置略図



国定公園小清水原生花園「トウフツ湖」南畔にひらける、日本有数の大規模畑作農業が展開する網走市に位置する網走寒冷地農場は1982(昭和57)年、生物産業学部の開設(1989(平成元)年)に先駆け、寒冷地大規模畑作の実習と産・官・学が一体となった教育と研究を推進し、地域と共に歩む大学農場を目指して開設されました。

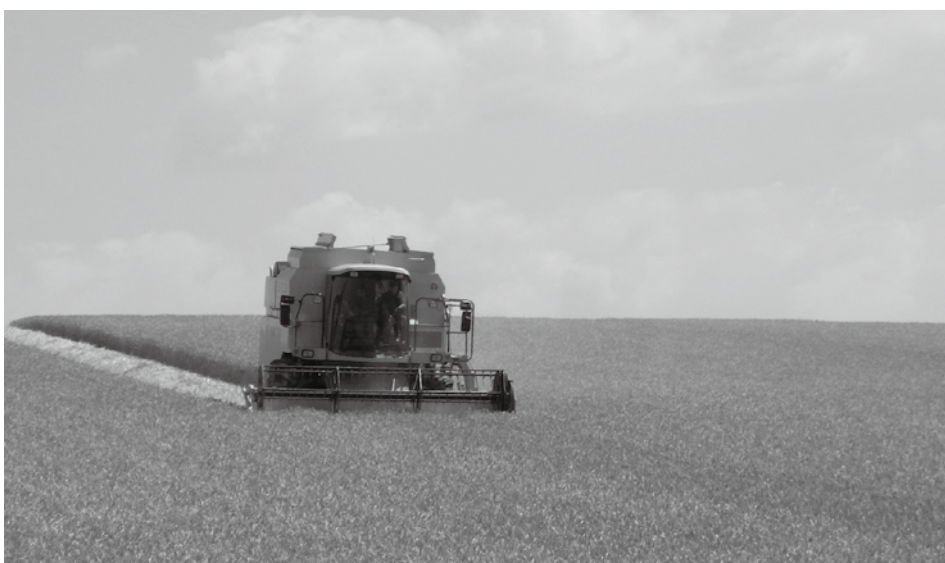
約21haの圃場には、北海道を代表する畑作物(秋播き小麦・ビール大麦・馬鈴薯・てん菜)の他に玉ねぎや豆類(小豆など)が栽培され、当農場職員が農家資格を有し、地域営農集団組織の一員となって地域農家と共に組織的な運営を行っています。同時に、試験圃場による試験・研究が行われ、地域農業の発展にも大きく寄与しています。

この農場はリアリティのある地域農業問題の解明を通してこれからの新しい農業の構築をめざすことを基本理念として掲げ、営農・教育・研究が三位一体となりながら、本学の「実学主義」を具現化できるユニークな大学農場です。

知床の山々や波静かなオホーツク海など豊かな自然環境に恵まれた北海道の網走市では、オホーツクブルーの空の下、日本有数の先端的な大規模機械化農業が営まれています。機械や施設は集団で所有して利用と作業は共同で行い、また、共同で生産資材を購入、生産物を販売しています。当地の畑作農業の経営はこのような営農集団方式を取り入れ、高生産農業として注目されています。



学生の実習風景(大麦の調査)



ハーベスタによる小麦の収穫

網走寒冷地農場 周辺地図



網走寒冷地農場 全景写真

全 面 積 42.70ha

(営農部圃場 19.01ha 教育研究部圃場 2.20ha 湿生林・原野 21.49ha)



農学部附属施設

名 称	概 要
電 子 顕 微 鏡 室	<ul style="list-style-type: none"> ● 走査型プローブ顕微鏡 (SPM) ・走査型電子顕微鏡 (SEM), さらに元素分析X-線マイクロアナライザー等を用いて, 生物や生物由来物質のナノ構造観察や機能解析をおこない, 生物資源の多面的利用の研究やその他農学部で展開される多様な研究および教育に活用しています。
植 物 園	<ul style="list-style-type: none"> ● 当植物園は、1967年に開設以来、農用植物から様々な植物を含めた生物資源の保全を目的としてきました。現在は厚木キャンパス全体を植物園として利活用し、各所に残されている雑木林（落葉広葉樹二次林）の自然環境も生物資源として保全管理を進めています。雑木林林床には、早春植物であるニリンソウやカタクリなども生育しており、418種類の植物が自生し、400種類以上の樹木がキャンパス内に植栽されています。これらの環境を通して学生や市民の方々に自然の重要性を理解していただき、自然環境の保全が持続的な生物多様性に最も重要であることを体験することを目指しています。多様な生き物が生きる環境は、未来の地球環境には必要不可欠です。その重要性を学ぶためにキャンパスに自生・植栽された樹木の図鑑を作成しています。図鑑は大学・植物園ホームページに電子版が掲載されています。
生 き 物 連 携 セ ン タ ー	<ul style="list-style-type: none"> ● 当センターは、住みよい暮らしと社会との連携を目的に、人が動植物を利活用するための知識や技術を習得する場として、学生教育や研究に活用しています。犬舎を備えた管理棟、厩舎、馬場等を付置した動物エリアと、生活に身近なガーデニングを行う植物エリアが設置されています。


応用生物科学部附属施設

名 称	概 要
食 品 加 工 技 術 セ ン タ ー	<ul style="list-style-type: none"> ● 小工場規模の設備を整え、食品関連産業と連携し食品の製造に関する教育と研究を行っています。ジャム、ソーセージ、乳酸菌飲料、レトルト食品、パンなどの製造実習を通じ、学生が実践力を身につける場として活用され、東京農大のモットーである「実学」を具現化した施設です。
アグロ・トランスレーショナル・リサーチセンター	<ul style="list-style-type: none"> ● 実験動物を管理し、学生実験や栄養・食品機能などの生命科学分野の研究を支援している施設です。



生命科学部附属施設

名 称	概 要
高次生命機能解析センター	<ul style="list-style-type: none"> ● 遺伝子組換え、栄養、生理、脳機能、遺伝、発生など生命科学分野の研究を幅広く支援しています。2009年に開設された国際水準に適合した施設です。
アイソトープセンター	<ul style="list-style-type: none"> ● 放射性同位元素を用いて、動植物・微生物のトレーサー実験、組換えDNA実験など、ライフサイエンスの広い分野に対応する基礎研究・応用研究を支援しています。

地域環境科学部附属施設

名 称	概 要
奥多摩演習林	<ul style="list-style-type: none"> ● 本学の演習林は昭和53年に私有地を購入し、東京都奥多摩町に奥多摩演習林として設置されました。 ● 平成10年4月からの新学部体制に伴い、地域環境科学部附属奥多摩演習林となりました。 ● 奥多摩演習林は、面積約121haで秩父多摩甲斐国立公園に含まれています。標高は630m～1,452mにわたり動植物相の豊かなところ。また、南西側には東京都奥多摩演習林研修センター  <p>奥多摩演習林研修センター</p> <p>の水瓶である奥多摩湖を控え重要な水源地帯になっています。演習林開設以来、調査・研究については、地質、土壌、水文、動物相、植物相を中心に森林生態学や森林環境学など林学の基礎学的な研究と、育林技術、林業経営、伐採システム、環境保全およびレクリエーション利用など造林学・林業工学・森林経営学および木材の成分、木材組織などの林産学的な研究をはじめ、環境モニタリング、野外教育などに関する森林環境の総合的な研究が進められています。また演習林では主に地域環境科学部森林総合科学科の学生の実習をはじめ、本学の学生および教職員の試験研究のために利用されています。平成2年に完成した奥多摩演習林研修センターは、純木造建築の70名収容可能な宿泊棟、資料館など6棟からなっています。研修センターまでは、JR奥多摩駅から約6kmで徒歩では約1時間30分を要します。</p>
電子顕微鏡室	<ul style="list-style-type: none"> ● 走査型プローブ顕微鏡 (SPM) ・走査型電子顕微鏡 (SEM) , さらには元素分析X-線マイクロアナライザー等を用いて、生物や生物由来物質のナノ構造観察や機能解析をおこない、生物資源の多面的利用の研究やその他農学部で展開される多様な研究および教育に活用しています。

生物産業学部附属施設

名 称	概 要
オホーツク臨海研究センター	<ul style="list-style-type: none"> ● オホーツク臨海研究センターは、世界有数の生物資源の宝庫であるオホーツク海に開口した網走市能取湖湖畔に位置しており、平成18年に本学学生に対する水圏に関わる教育・研究を行うことを目的に設置されました。2階建て（延べ床面積1,387.86m²）の建屋は、1階に多数の飼育水槽を収容した飼育室、2階に実験・実習を行う各実験室が配置されています。水槽室では目の前の海から取水し、飼育・実験等に用いています。百名規模の学生が同時に実験・実習が行える学生実験室は、国内の大学が保有する臨海施設の中でも有数の広さです。調査艇“かいよう2”は、海洋観測・生物調査（プランクトン、底生生物、魚類等）といったフィールド調査や実習で活躍しています。本センターの周囲には、オホーツク海をはじめ、サロマ湖やラムサール条約に登録された瀟沸湖（トウフツコ）といったさまざまな海跡湖そして大小多数の河川があります。海水、汽水、淡水とさまざまな水圏環境のフィールドがあります。冬季には海面が凍結し、海水が生成されます。この地ではしか経験できない特徴的環境を活かし、本センターでは、これらオホーツク水圏をフィールドとして体感し、そこに生息するさまざまな生物を通して、水圏の環境学・生態学・生物学等の基礎を学ぶ教育の拠点、そして卒業研究、大学院修士・博士論文に向けた調査・研究の拠点となっています。また、教員の先進的な研究も行われ、他大学等の研究者が来所して研究することもあります。隣接する網走市水産科学センターをはじめとする地域の諸機関諸団体の支援と連携のもと、産学官一体の開かれた運営を目指しています。他の大学や研究機関による臨海教育や研究、小学校・中学校・高等学校などで実施する実習教育、社会人の方々の水圏に関連する文化的活動等に施設を開放し、内容に応じて、教職員や学生が対応しています。  

総合研究所付属施設

名 称	概 要
農生命科学センター	<ul style="list-style-type: none"> ● 農生命科学センターは、研究所の長期的かつ戦略的なビジョンのうち、研究に係る企画の推進及び本学研究者への支援等を行っています。主に、研究戦略に基づく研究プロジェクトの企画と実施による大学全体の研究力の向上、研究支援機能の充実、研究成果の積極的な配信と実用化の推進を目的としています。
生物資源ゲノム解析センター	<ul style="list-style-type: none"> ● 本学が最先端研究の一つと位置づける、農学分野を主としたゲノム解析研究を企画・推進するための全学組織です。文部科学省の私立大学戦略的研究基盤形成支援事業の実績を踏まえ、文部科学大臣から特色ある共同利用・共同研究拠点の認定を受け、国内の農学分野におけるゲノム解析拠点としても重要な役割を担っています。
次世代育種研究センター	<ul style="list-style-type: none"> ● ヒトの健康増進や持続可能な農業の確立などを目的としたゲノム編集技術等を活用して、新しい機能を持つ植物（作物）を作出するための研究を支援する研究施設です。本施設が学生の研究支援や企業との共同研究に積極的に利用される研究拠点となることを目指しています。
微生物リソースセンター	<ul style="list-style-type: none"> ● 研究・応用利用に関わる重要な微生物株を保存・管理すると共に、有用微生物の探索、保存、利用に関する教育研究手法の開発を行っています。学内外の研究者や利用者の要望に応じて分譲し、微生物の応用に関する研究を支援しています。現在、保有している微生物は、細菌・酵母・糸状菌で、合わせて約7,700株におよびます。
産学官・地域連携センター	<ul style="list-style-type: none"> ● 産学官・地域連携センターは、東京農業大学の特色である食料、環境、健康、エネルギーなどの教育・研究資源を活用して、企業、大学、地域産業、および自治体との戦略的な企画と推進を行う全学組織です。2023年3月末現在の連携先は、自治体54件、JA・協同組合・連合会等17件、企業45件、研究機関19件、産学官8件、計143件となっています。

5 「食と農」の博物館

東京農業大学「食と農」の博物館は、東京農業大学110周年記念事業の一環として2004（平成16）年に開館しました。130年以上に及ぶ本学の研究実績や教育実績を、広く社会に届ける情報発信基地としての役割を担い、文字通り「食」と「農」に関わる様々なコンセプトによる展示や講演会、講座、体験学習などを開催しています。これらの活動により、地域の方々にも受け入れられ今日に至っています。本学学生の皆さんや教職員、また卒業生の方々にとっては、「東京農業大学」に対する理解を深め、食と農に関わることの面白さ、大切さ、母校に対する誇りを再確認していただける場となっています。また、本学の学芸員課程履修者の博物館実習の場として活用され、毎年多くの学生が博物館の実務を体験しています。

当館は世田谷キャンパス内ではなく、世田谷通りと馬事公苑の正門に挟まれたところに位置し、世田谷百景にも選ばれた「けやき広場」に面しています。那須高原産の芦野石とガラスを調和させたモダンな4階建ての建物は、世界的建築家の隈研吾氏の設計によるものです。

〈1階〉 創立者榎本武揚先生や初代学長横井時敬先生をはじめ、東京農業大学の歴史・沿革を紹介するパネル、ゆかりの品々、屋久杉・秋田杉などの巨大な材鑑標本、トラクター、リン鉱石コレクションなど、本学の研究・教育に関わる貴重な資料が展示されています。また企画展示室では、各学部・学科、研究室による企画展示をはじめ、食と農に関わる展示を開催しています。

また、（一財）進化生物学研究所のコレクションの一部（魚の生体や巨大なシャコガイ、シーラカンスのレプリカなど）も展示されています。

〈2階〉 41品種123体のニワトリの剥製標本コレクションがあり、その中には天然記念物の指定を受けている日本鶏17品種も含まれています。また、約230点もの酒器、酒の風俗にまつわる錦絵、本学卒業生の蔵元が造る日本酒の銘柄280本の展示コーナーもあります。

当博物館では、日本産業考古学会の「日本の産業遺産300選」にも選ばれた貴重な「古農具コレクション」約3,600点を有しており、その中から約50点を日本の古民家を再現したジオラマと共に展示しています。

これらの展示品や展示活動の質の高さから、学外からも高い評価を得ています。



「村の古民家」 囲炉裏と鉄瓶



卒業生の蔵元 銘酒紹介コーナー



学芸員実習風景（企画展示準備）

6 バイオリウム

2005年8月に展示温室バイオリウム (BIORIUM) が博物館と一体の施設としてオープンしました。BIORIUMは、生命・生物を表すBIOと、空間を表すRIUMとの造語で、「生き物の空間 (施設)」を意味しています。マダガスカルを中心に、世界各地の熱帯域から調査・研究のために集められた (一財) 進化生物学研究所の貴重な動植物の見学ができます。入館無料です。

●バイオリウム・ツアー (有料)

進化生物学研究所研究員案内で、バイオリウム・博物館内を30~40分ほどかけて見学するツアーです。

(開催日) 研究員の都合により不定期開催

(料 金) 高校生以上 500円

小中学生 250円

※ただし少人数 (15名ぐらいまで) の場合は前日まで、また多人数 (15~30名ぐらい) の場合は1週間前までにお申込みください。

※お申込み・ご相談は、(一財) 進化生物学研究所 (電話03-3420-7449・電話/FAX03-3425-2554) に直接お願いいたします。

※休館日は博物館に準じます。

バイオリウム



ワオレムール



キンシャチ (メキシコ原産のサボテン)



ケヅメリクガメ

「食と農」の博物館／展示温室バイオリウム

住 所 〒158-0098 東京都世田谷区上用賀2-4-28

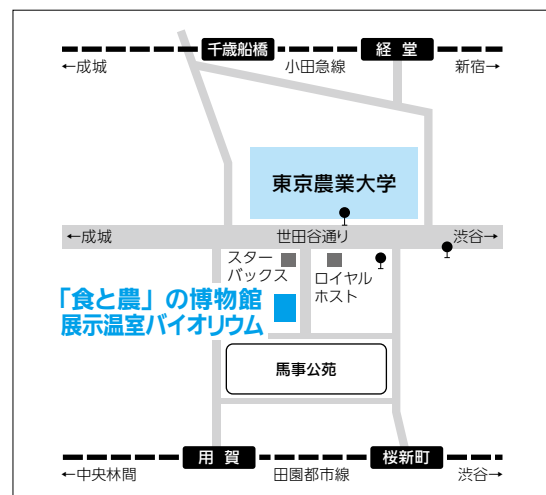
休 館 日 毎週日曜日・月曜日、祝日、大学の定めの日
※臨時休館日もあります。詳しくは当博物館ホームページで確認してください。

開館時間 9:30~16:30 入館無料 予約不要

U R L

<https://www.nodai.ac.jp/campus/facilities/syokutonou/>

<https://www.nodai.ac.jp/rieb/>



「食と農」の博物館外観



古農機具



材鑑標本

12 情報教育センター

情報教育センターは、コンピュータ演習室・自習室、ITスタンド(無線LAN(アクセスポイント)、有線LAN(情報コンセント))を始めとした最新のコンピュータ・ネットワークシステムを設置し、学生の情報処理教育および研究者への支援、ならびに大学のネットワークを利用するために必要な「利用者ID」の管理を行っています。

パソコンを使いたいとき

1. コンピュータ自習室

学生ポータルの利用、授業の課題作成等でパソコンが必要なとき、自由にパソコンが利用できる場所です。印刷用紙やUSBメモリなど、個人で使用するものは各自で用意してください。



〈ホームページのアクセス方法〉

情報教育センター HP : 東京農業大学 HP → キャンプスライフ → 施設紹介 → 情報教育センター

世田谷キャンパス	<p>場 所 農大アカデミアセンター 6 階 (パソコン 81 台, スキャナ 5 台, プリンタ 7 台)</p> <p>開室時間 月曜日～金曜日 (祝日・大学休業日を除く) 9:00～18:00 (季節により時間短縮あり) 開室日時の詳細は自習室入口のカレンダーか、情報教育センター HP を確認してください。</p>
厚木キャンパス	農学部図書館 (p.72～73) をご覧ください。

2. IT スタンド (世田谷キャンパス)

家から持ってきたノートパソコンをつないで、インターネットが使用できます。建物の入口が開いていればいつでも使えます。接続方法等は、設置場所にあるマニュアルをご覧ください。

無線 LAN (アクセスポイント)	<p>1 号館 (全域)</p> <p>図書館 (農大アカデミアセンター 3～7 階)</p> <p>常磐松学生会館</p> <p>コンピュータ自習室 (農大アカデミアセンター 6 階)</p> <p>農大サイエンスポート・百周年記念講堂・18号館 (1, 2 階)・桜丘アリーナ 2 階体育館</p>
有線 LAN (情報コンセント)	<p>1 号館 (1～6 階)</p> <p>18 号館 (1, 2 階)</p> <p>常磐松学生会館 (1 階)</p> <p>図書館 (農大アカデミアセンター 3～7 階)</p> <p>コンピュータ自習室 (農大アカデミアセンター 6 階)</p>

ネットワークを利用するにあたって

大学のネットワークを利用するためには、東京農業大学情報セキュリティポリシーに基づき、情報倫理教育を受講する必要があります。情報倫理教育は、情報基礎(一)の初回授業で実施しています。

学内のコンピュータシステムおよびネットワーク施設は、入学時に配付される「農大ネットワーク利用ガイド」もしくは情報教育センターのHPに掲載されているネットワーク利用ガイドラインをよく読み、ルールを守って利用してください。

各種問い合わせ

ネットワークサービスおよび施設の利用方法は情報教育センターHPをご覧ください。

- 〈問い合わせ例〉
- ・利用者IDについて
 - ・パスワード／紛失・再発行について
 - ・Webメールの使い方について
 - ・自習室, ITスタンドの利用について
 - ・Mydisk, SSL-VPN, Microsoft Officeダウンロードサービス, AutoCAD等々

不明な点がある場合は、世田谷キャンパスの学生は情報教育センター、厚木キャンパスの学生は農学部図書館にお問い合わせください。

Microsoft Office Specialistについて

情報教育センターでは、学生の就職支援およびWord, Excel, PowerPointなどのスキルアップの一環として、IT資格の1つであるMicrosoft Office Specialistの対策講座を開講しています。

就職活動だけでなく卒業論文にも活かすことができますので、興味のある人は是非受講してください。

13 国際教育プログラム

グローバル連携センターでは

世界32カ国・地域に点在する海外協定校・関連機関と連携し、語学・農業に関する研修、異国民理解を通して国際社会への貢献可能な専門知識・技術だけではなく、幅広い知識を持つ人材を育成しています。

多くの学生が参加するよう様々な国際教育プログラムを展開しています。また、外国人留学生を受け入れ、有意義な学生生活を送るための様々なサポートを行っています。

1 国際教育プログラム

1. インターナショナル・スタディーズ

インターナショナル・スタディーズ(一)(二)【全学共通科目】の目的は、国際感覚を養い世界の一員として活躍できる人材の養成です。

インターナショナル・スタディーズ(一)

講義と演習(多種多様な国際協力活動の事例)を通じ、海外協定校のある国々の問題点と可能性を理解し、自国と世界の国々が協調するためにはどうしたらよいかを考えます。

インターナショナル・スタディーズ(二)

短期留学参加プログラムへの参加によって、グローバル人材として不可欠な人々・社会・政治経済・文化に関する理解を深めます。

2. 短期派遣プログラム

夏期休業中または春期休業中の2週間で実施します。海外協定校の施設に寄宿、またはホームステイをし、学生と交流しながら、農村や農業関連企業などを視察し派遣先の食・農・環境を学びます。

2022年度はミシガン州立大学(アメリカ)、ジョモケニヤッタ農工大学(ケニア)でのプログラムを実施しました。この他に、ブリティッシュコロンビア大学(カナダ)での、3週間ホームステイをしながら語学を学ぶプログラムを実施しました。

この短期留学プログラムに参加し、所定の手続きを行うとインターナショナル・スタディーズ(二)の単位を修得することができます。各プログラムの詳細につきましては、グローバル連携センター事務局または学生教務課にお問い合わせください。

3. 長期交換留学

海外協定校に半年または1年間留学するためのプログラムです。派遣学生には奨学金として渡航準備金が支給され、学期間中は本学授業料が免除されます。

募集は毎年冬(派遣は翌夏)・毎年夏(派遣は翌春)に学部1年次以降(派遣時は学部2年時以降)の学生を対象に行います。選考は、学内成績・作文・語学力・面接で総合的に評価します。派遣学生は海外協定校に正規交換留学生として籍を置き、正規の授業を受講し単位を修得することができます。海外協定校で修得した単位は、帰国後に所定の手続きによって、学部生は他学科・他学部聴講修得単位合計30単位を超えなければ、卒業に必要な単位に加えることができます。その際、認定される単位は学年・学科により異なります。また、履修登録をせずに、研究室に所属しながら各自

の研究テーマに沿った研究活動を行う研究型留学もあります。

- ・ **応募方法**：TOEFL、IELTS 等の語学検定スコアが必要です。事前に必ず受験しておいてください。申し込みから結果が出るまで約 1 カ月かかります。余裕を持って受験してください。
- ・ **派遣期間**：後学期～翌年度前学期または前学期～後学期
- ・ **応募資格**：学部 1 年次以降の学生（特別留学生は応募できません）

※派遣期間と応募資格は、協定校により異なります。

4. 長期海外学修活動

海外において農業および農学分野に関連した体験的学修を行うことを促進するための制度です。希望する学生からの申請を学内で審査し、選考された場合には、従来の海外農業実習に対する減免措置が適応されます。海外学修活動期間中は休学となります。

また、活動内容が農業分野の学生に関しては、復学後に所定の手続きを行うことにより、所定の単位を卒業要件として加えることができます。

募集および選考については、学生ポータル「各キャンパスからのお知らせ」をご覧ください。

※語学留学は対象外です。体験的学修とは学びの延長線上にある活動のことで、活動場所は農場以外でも申請可能です。

5. 食と農と環境を考える世界学生サミット

世界学生サミットは2001年11月に「新世紀の食と農と環境を考える世界学生サミット」をテーマとして本学学生(外国人留学生を含む)と海外協定校学生が世田谷キャンパスに参集して2日間にわたり、人類が直面する深刻な諸問題に関する意見・情報交換および彼ら自身の役割について討論する国際会議として発足しました。

翌年2002年には世界をつなぐ学生間のネットワーク化を進める宣言の下、本学と海外協定校学生で構成された組織である世界学生フォーラム(ISF)を立ち上げ、日頃より各国の食・農・環境について情報交換・討議をしながら次回の世界学生サミットに向けての活発な活動を行っています。

第22回を迎える世界学生サミットは「Youth contribution toward global agricultural and environmental innovation in achieving sustainability focusing on food security and health」をサブ・テーマとして8月に開催する予定です。また、座長と発表者には2単位が与えられます。

6. 国際教育プログラム (CIEP)

海外協定校の参加者とともに日本および世界の農業について英語で学ぶプログラムです。講義、フィールドトリップおよびグループワークで構成され、体験的な学修を通じて、多角的な視点から日本と世界の農業を理解できるようになっています。石川県能登地域での農業実習を含めた約10日間のプログラムを修了すると2科目4単位を修得することができます。

7. 日本学生支援機構 (JASSO) 奨学金

文部科学省の外郭団体である(独)日本学生支援機構(JASSO)が行なう外国政府等奨学金留学生の募集があります。募集については学生ポータルやグローバル連携センター事務部、学生教務課の掲示で確認してください。

8. TOEFL 講座

留学に向け英語力を向上したい方向けの、TOEFL ITP オンライン講座と TOEFL iBT 講座を開講しています。

TOEFL ITP オンライン講座は、TOEFL ITP テストに必要な2技能(Listening, Writing)をオンラインで自分のペースで学ぶことができます。

TOEFL iBT 講座は、TOEFL iBT テストに必要な4技能(Listening, Reading, Writing, Speaking)のうち Writing スキルを集中的に伸ばす講義です。長期留学を希望する学生は、是非ご参加ください。

各種プログラム情報は下記のLINEで配信しています。是非ご登録ください。

日本人向け公式LINE



留学生用公式LINE



グローバル連携センター公式Twitter (@ForNodai)



グローバル連携センター公式Instagram (Nodai_CGI)



NODAI_CGI

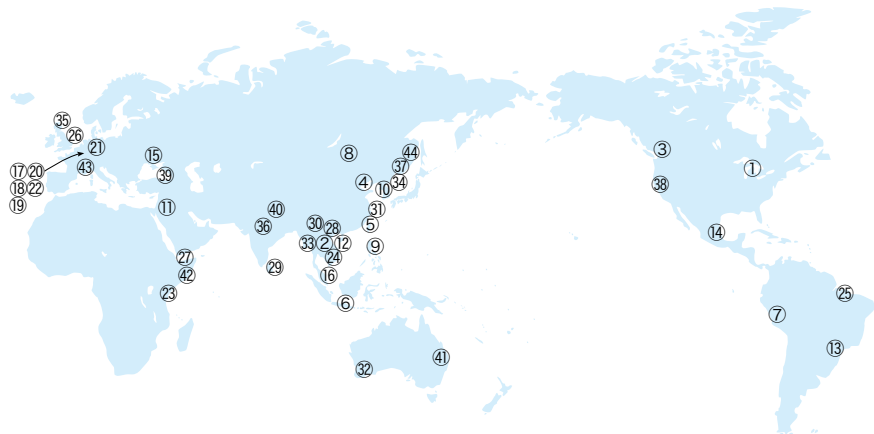
国際教育プログラム

海外協定校一覧

大学名	国名	協定締結年月日
① ミシガン州立大学	アメリカ合衆国	1966(昭和41)年1月12日
② カセサート大学	タイ	1988(昭和63)年6月9日
③ プリティッシュコロンビア大学	カナダ	1988(昭和63)年7月20日
④ 中国農業大学	中華人民共和国	1998(昭和63)年8月22日
⑤ 国立中興大学	台湾	1992(平成4)年6月1日
⑥ ボゴール農科大学	インドネシア	1996(平成8)年8月2日
⑦ ラモリーナ国立農業大学	ペルー	1996(平成8)年8月2日
⑧ モンゴル生命科学大学	モンゴル	1996(平成8)年8月12日
⑨ フィリピン大学ロスバニオス校	フィリピン	1996(平成8)年9月11日
⑩ 国立慶北大学	大韓民国	1998(平成10)年4月28日
⑪ ハブライ大学	イスラエル	1998(平成10)年9月28日
⑫ バトナム国立農業大学	ベトナム	1998(平成10)年11月19日
⑬ サンパウロ大学	ブラジル	2001(平成13)年2月22日
⑭ チャピngo自治大学	メキシコ	2001(平成13)年7月16日
⑮ ウクライナ国立生命環境科学大学	ウクライナ	2003(平成15)年9月19日
⑯ マレーシアプトラ大学	マレーシア	2004(平成16)年3月16日
⑰ リール農業高等学院	フランス	2004(平成16)年6月16日
⑱ アンジェ農業高等学院	フランス	2004(平成16)年6月23日
⑲ ローヌ・アルプ農業栄養高等学院	フランス	2007(平成19)年8月27日
⑳ アルパン技術学院	フランス	2009(平成21)年4月6日
㉑ ワーヘニンゲン大学	オランダ	2011(平成23)年4月2日
㉒ ボーバ・ラサール・ポリテクニク学院	フランス	2013(平成25)年3月7日
㉓ ソコイネ農業大学	タンザニア	2013(平成25)年5月1日
㉔ 王立農業大学	カンボジア	2013(平成25)年6月1日
㉕ アマゾニア農業大学	ブラジル	2013(平成25)年3月7日
㉖ レディング大学	グレートブリテン及び北アイルランド	2013(平成25)年5月1日
㉗ ジブチ大学	ジブチ	2013(平成25)年6月1日
㉘ ラオス国立大学	ラオス	2014(平成26)年3月13日
㉙ ペラデニア大学	スリランカ	2014(平成26)年7月22日
㉚ イエジン農科大学	ミャンマー	2015(平成27)年2月20日
㉛ 上海交通大学	中華人民共和国	2015(平成27)年7月21日
㉜ 西オーストラリア大学	オーストラリア	2015(平成27)年9月10日
㉝ タマサート大学	タイ	2016(平成28)年9月21日
㉞ 国立江原大学	大韓民国	2016(平成28)年12月1日
㉟ ハイランズ・アンド・アイランズ大学	グレートブリテン及び北アイルランド	2017(平成29)年6月1日
㊱ ハリヤナ農業大学	インド	2017(平成29)年6月5日
㊲ 極東連邦大学	ロシア連邦	2017(平成29)年8月30日
㊳ カリフォルニア大学デイビス校	アメリカ合衆国	2018(平成30)年4月24日
㊴ オンドクズ・マユス大学	トルコ	2018(平成30)年10月1日
㊵ ネパール農林業大学	ネパール	2019(令和元)年5月22日
㊶ 西シドニー大学	オーストラリア	2019(令和元)年8月5日
㊷ ジョモケニヤッタ農工大学	ケニア共和国	2020(令和2)年7月14日
㊸ 東サラエボ大学	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2020(令和2)年10月1日
㊹ ロシア連邦沿海州農業アカデミー	ロシア連邦	2020(令和2)年12月9日

(2023年3月31日現在)

現在、本学の海外協定校は世界32カ国・地域に広がり、例年では年間150名以上の本学学生を各自の興味や目的に合わせて各海外協定校や関連機関に派遣しています。



14 ゴミの分別ルール

廃棄物の分別について

R4.4.1 改訂

世田谷キャンパス リサイクルシステム

このリサイクルシステムは、世田谷キャンパス内でのルールです。みなさんのお住まいとなる地域の排出方法とは異なります。

分別ボックス用

～混ぜればごみ・分ければ資源～

燃えるごみ

- ☆ 紙くず(紙コップ等)
- ☆ 割り箸
- ☆ 布類(タオル等)
- ☆ 紙パック(ジュース類等)
- ☆ 木くず(25cm以下)

燃えないごみ

- ☆ ビニール類
(ビニールテープ、ラップ等)
- ☆ 弁当容器・食品トレイ
(生協トレイ以外)
- ☆ プラスティック類
(ボールペン、FD・CD、ストロー等)
- ☆ 皮革類(靴、鞆、ベルト等)
- ☆ アルミホイル
- ☆ 金属類(クリップ等金具類)
- ☆ ゴム類

リサイクルされる物

生ごみ

- ☆ 食べ残し(水分を切ること)


古紙

- ☆ 雑誌・本
- ☆ お菓子箱(紙製)
- ☆ プリント用紙
(金属、フィルム・セロハンテープ等は取り除く)
- ☆ OA紙
- ☆ 新聞紙

ビン

- ☆ ビン
(キャップは燃えないごみへ)
(ビールビン、一升ビン等のリターナブルビンはリサイクルステーションへ)

スチール缶

- ☆ スチール缶 

アルミ缶

- ☆ アルミ缶 

ペットボトル

- ☆ ペットボトル
(キャップ・ラベルは燃えないごみへ)

リサイクルトレイ

- ☆ 生協弁当容器のみ
(一番飯、グリーンのみ)

大学総務課からのお願い

- ☆ 分別ボックスに入らないものは排出しないでください。直接、リサイクルステーションにお持ちください。
- ☆ 危険な物・ライター・電池は、直接リサイクルステーションへお持ちください。

世田谷キャンパスは、**廃棄物の発生抑制の推進と廃棄物のリサイクル率向上**に取り組んでいます！
ご**協力**をお願いします！

※世田谷キャンパスには、この「分別ボックス用」の他に「研究室・事務室・農友会等団体用1」「研究室・事務室・農友会等団体用2」「実験廃棄物用」「栽培・園芸廃棄物用」の4種類の廃棄物の分別方法があります。廃棄物の種類、発生場所によって異なります。

東京農業大学リサイクルシステムに関するお問い合わせは、大学総務課まで **リサイクルステーション受付時間 8:30～16:30**
(昼休時間 12:00～13:00は除く)

厚木キャンパス廃棄物の出し方













(2009年10月開始)

基本事項

- (1) 所管名・研究室名を明記して出すこと
- (2) 場所・日時・ルールを厳守すること 長期休業中（夏期・冬期休業など）の取り扱いは別途連絡する
- (3) 廃棄物伝票が必要な場合は排出場所に持込む前にエコセンター事務室に連絡すること
[連絡先=エコセンター 内線2110](#)
- (4) 廃棄物伝票は、研究室教員もしくは総務課から受領（教職員ポータルから出力）すること
- (5) 廃棄物伝票は、廃棄物伝票の種類欄1種類につき1枚に記入すること



	区 分	品目・種別	注意事項	廃棄物伝票・受付場所		
	可 燃 物	<ul style="list-style-type: none"> 汚れた紙 カーボン紙 印刷機のマスター 感熱紙 布 ・ 皮革 ゴム類 ・ 木屑 少量の生ゴミ 発泡スチロール 	<ul style="list-style-type: none"> 割り箸などでゴミ袋が破れないようにすること 金属やプラスチックは取り除くこと 長いもの、大きいものは40cm以下に切ること 生ゴミは水分をしぼること⇒大量の場合は総務課へ相談 	エコステーション (研究棟裏) (本部棟裏) ※入りきらない場合は持ち帰り、後日排出すること		
	実験廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> 廃液 廃油 薬品試薬副生成物 	<ul style="list-style-type: none"> 取扱注意の物品は、薬品1種類ごとに伝票を作成すること 薬品・試薬容器（ビン・ポリなど）は実験廃液と同様にすること 運搬には十分注意すること 		持ち込む前に下記に電話をすること エコセンター (長谷門脇) 内線2110 月～金 12:30～16:00	
		<ul style="list-style-type: none"> 医療系廃棄物 (感染性) [注射器・注射針・血液で汚染されたもの] 	<ul style="list-style-type: none"> メディパールに密閉すること メディパールのフタが閉まらなかったらエコセンター事務室に連絡すること 運搬には十分注意すること 			
		<ul style="list-style-type: none"> 実験系廃棄物 	<ul style="list-style-type: none"> メディパールに密閉すること プラスチックシャーレは処理袋でオートクレーブにかけること 運搬には十分注意すること 			
	屠 体	<ul style="list-style-type: none"> 屠体 ・ へい獣 死筆卵 	<ul style="list-style-type: none"> 二重のビニール袋に入れること 		保健所報告の屠体は総務課に連絡！	
<ul style="list-style-type: none"> 家畜保健衛生所報告の屠体 	<ul style="list-style-type: none"> 速やかに総務課に連絡すること 					
	汚 物	<ul style="list-style-type: none"> 堆肥化できない糞 残渣 敷料 糞尿で汚れた新聞紙など 	<ul style="list-style-type: none"> 環境ホルモンが含まれているもの 水を切り、汚水が出ないようにビニール袋に入れること 堆肥化が可能なものは排出せず総務課に相談する 	汚物置場		
	産廃 不燃物 粗大ゴミ	不燃物・発泡スチロール 産業廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> 金具 電池 ガラス 陶器 その他大量、大型のもの 	<ul style="list-style-type: none"> 割れたものは紙で包み「危険」と表記すること ！不明な点は総務課またはエコセンター事務室へ 		持ち込む前に下記に電話をすること エコセンター (長谷門脇) 内線2110 月～金 12:30～16:00

区 分		品目・種別	注意事項	廃棄物伝票・受付場所		
 リサイクルされる物	カ ン	<ul style="list-style-type: none"> ・アルミ缶 ・スチール缶 ・スプレー缶 ・缶詰・菓子の缶 	<ul style="list-style-type: none"> ・空にして洗ってつぶすこと  ・スプレー缶は穴を開けること ・缶詰の缶は空にして洗うこと 	エコステーション (研究棟裏) (本部棟裏) ※入りきらない場合は持ち帰り、後日排出すること		
	ペットボトル	<ul style="list-style-type: none"> ・PET製品 	<ul style="list-style-type: none"> ・空にして洗ってつぶすこと  ！キャップ・ラベルはプラスチックへ ！PET繊維製品は可燃へ 			
	プラスチック	<ul style="list-style-type: none"> ・容器・包装等プラスチック ・プラスチック製品 	<ul style="list-style-type: none"> ・空にして洗うこと  ・シール・テープはできるだけはがすこと 			
	ビ ン	<ul style="list-style-type: none"> ・飲料・飲食用 	<ul style="list-style-type: none"> ・空にして洗うこと ！割れたものは紙で包んで「危険」と表記して不燃物へ ！酒瓶・ビール瓶は販売店へ 			
	紙	ダンボール	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンボール製品 	<ul style="list-style-type: none"> ・つぶして出すこと 2箱以上は紐で束ねること 	 エコセンター (長谷門脇) 内線2110 月～金 12:30～16:00	
		新聞・雑誌	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞紙 ・週刊・月刊・漫画誌 	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞と製本雑誌は分別しそれぞれ紐で束ねること 		
		シュレッダー	<ul style="list-style-type: none"> ・シュレッダーくず 	<ul style="list-style-type: none"> ・シュレッダーくずだけを二重のビニール袋に入れること  		
		その他の紙	<ul style="list-style-type: none"> ・封筒・チラシ ・メモ ・レポート用紙 ・OA用紙 ・ボール紙 ・菓子箱 	<ul style="list-style-type: none"> ・紙袋またはダンボール箱に入れ封をすること ！ティッシュ、油污れものは可燃へ 		
		機密書類	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報に記載されたもの 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンボール箱に入れ封をし「機密」と明示すること ！溶融炉への投入に立会いを希望する場合は総務課へ「機密」の表記がない場合「その他の紙」として取り扱います 		
	産廃不燃物粗大ゴミ	粗大ゴミ	<ul style="list-style-type: none"> ・什器・備品 ・電気製品 ・農業資材 	<ul style="list-style-type: none"> ・備品ラベルがあるものは備品廃棄手続きを行うこと ・パソコン、パソコン用周辺機器類を含む ・土などの汚れは取り除くこと 		持ち込む前に下記に電話をすること エコセンター (長谷門脇) 内線2110 月～金 12:30～16:00
家電5品目		<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ・冷蔵庫 ・洗濯機 ・エアコン(室内機・室外機) ・冷凍庫 	<ul style="list-style-type: none"> ・備品ラベルがあるものは備品廃棄手続きを行うこと ・廃棄物伝票に内線番号と外線電話番号を明記すること 			
 実験廃棄物 分別分解		<ul style="list-style-type: none"> ・堆肥化が可能な実験廃棄物 [食品・植物・ 大量の生ゴミ] 	<ul style="list-style-type: none"> ・排出前に総務課に相談 ・堆肥化できない物(プラスチック・金属等)を除去すること ・圃場等で処理できないもの 		大量の生ゴミは総務課に相談！	
 その他		<ul style="list-style-type: none"> ・分別が不明な廃棄物 	<ul style="list-style-type: none"> ・上記事項に当てはまらない廃棄物は、総務課に相談すること 		総務課 内線5051	